

地区番号:6 地区名:初倉

NO.1

分類: I-1 政治行政-町村政

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形態	数量	箱 番号
近現 1457	I 1	明治5(1872)年	欠(達書綴)	省略	省略	大政官達で無住の寺の廃止、その際仏像汁器等は最寄りの寺に合附し、建物は公私を明分化し、私のは人民の処分に任すとの「達書」もある		原	縦帳	1	47
近現 1459	I 1	明治6(1873)年7月31日	伺之通	浜松県令	第三大区役所	路費の件につき伝えたが、その金子を渡すのでその旨連絡	湯日 増田仁一氏文書	原	状	1	47
近現 1460	I 1	明治6(1873)年7月	大小区正副路費伺書	大長区長 岡田清直、堀口勘蔵、山岡景連	ナシ	行程10里外、10里内に分け、1日分の路費の取り決めについて伺い立てる	湯日 増田仁一氏文書	原	状	1	47
近現 1461	I 1	明治6(1873)年10月	最寄宿駅里程書上	第三大区23区 上湯日村 戸長 岡村亥兵次	ナシ	金谷宿郵便扱所までの1里を記載	湯日 増田仁一氏文書	原	状	1	47
近現 1462	I 1	明治7(1874)年10月	御届	第三大区23区 上湯日 戸長 渡辺清蔵	ナシ	流木、拾木、健杖については御達の通りしたことを通知(なお、御達の内容は記されていない)	湯日 増田仁一氏文書	原	状	1	47
近現 1463	I 1	明治7(1874)年	達書綴	省略	省略	政府下達文書 氏名手配人相書き上げ等		原	綴	1	47
近現 1464	I 1	明治8(1875)年2月	印形日番定	北河原新田 戸長 役所	ナシ	当番(二人一組)中は、戸長役所につめて二人で相談の上取り扱うものとする		原	状	1	47
近現 1465	I 1	明治8(1875)年	御届書	戸長 飯塚純次郎	林浜松県令	1. 窮民恤救者など届 2. 家出者行方知れず届 3. 盗難届等		原	状	6	47
近現 1466	I 1	明治9(1876)年2月20日	(出頭状)	相良出張 改正係	改組惣代人 高橋兵左衛門	申達が有るので主だった戸長1~2名連れて定刻までに出頭せよと提出	中河 飯塚家文書	原	状	1	47
近現 1467	I 1	明治9(1876)年7月17日	官有地取調書	第3大区23小区 湯日村	ナシ	改正反別、地勢、地質、津出、浜松県庁への里程等を書き上げ	湯日 増田仁一氏文書	原	状	1	47
近現 1468	I 1	明治9(1876)年7月17日	記	大柳新田 戸長	ナシ	堤防係の先触受け取り 裏、改正係御達受け取り記載	中河 飯塚家文書	原	状	1	47
近現 1469	I 1	明治9(1876)年9月	改名御届	湯日村 戸主 松本ぬい	静岡県令 大迫貞清	養子孫十は同村同名の者があるので富蔵と改名	湯日 増田仁一氏文書	原	状	1	47
近現 1470	I 1	明治9(1876)年12月14日	願	中河村 戸長 飯塚純次郎	合併区長局 高橋兵左衛門 大石八郎治	正副戸長2名、堤防村用掛3名、出納2名を置くことを願ひ出る	中河 飯塚家文書	原	状	1	47
近現 1471	I 1	明治9(1876)年	借用証書類	省略	省略	金銭、米穀の借用証及び、委任状等の綴 明治37年まで		原	綴	1	47
近現 1472	I 1	明治9(1876)年	記	ナシ	内務省 御出張	立木直段、薪の売買相場、材木川下運賃等を役所に提出する書式。よって回答は記されていない	湯日 増田仁一氏文書	原	状	1	47
近現 1473	I 1	欠(明治初期)3年20月	北河原新田役人中用向	23小区 高橋兵左衛門 大塚 義一郎	北河原新田 役人中	当区調所は人数少なく御用向に差し支えるので、御地の田代三郎を、書記としてお願いしたい	中河 飯塚家文書	原	状	1	47
近現 1474	I 1	欠(明治初期)5年21月	回達(23小区役所)	23小区役所	大柳新田より始め 村々 戸長	昨20日に話がまとまった収穫のことについては、今日中に、請書や願書を進達せよ。苦情ある村々は明日参庁して事情を述べる	中河 飯塚家文書	原	状	1	47
近現 1475	I 1	(明治初期)	ナシ(浜松県出頭状)	浜松県黒部中属	飯塚純次郎 外2名	南原村平井浅右衛門、至急浜松県へ出頭の指示	中河 飯塚家文書	原	状	1	47
近現 1476	I 1	欠(明治初期)	回達	23区役所	船木、中川、大柳新田、各 村々 戸長	相談したいことがあるので正副戸長は必ず21日午前10時までに出頭されたし	中河 飯塚家文書	原	状	1	47
近現 1477	I 1	明治12(1879)年	御指令並却下控 湯日村 戸長役場	省略	省略	湯日村経費勘定帳 地方税納入無力者人名簿等		原	綴	1	47

地区番号:6 地区名:初倉

NO.2

分類: I-1 政治行政-町村政

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形態	数量	箱 番号
近現 1478	I 1	明治17(1884)年	指令書類 坂本村外4ヶ村 戸長役場	省略	省略	堤防修繕目論見帳 学齡児童の未就学理由書等		原	綴	1	47
近現 1479	I 1	明治17(1884)年	諸指令集 坂本村組 戸長役場	省略	省略	勸業委員設置規正、学力補欠試験願 結婚願等		原	綴	1	47
近現 1480	I 1	明治19(1886)年	欠(庶務綴)	省略	省略	銃殺免件願、米つき水車願、水車建設、牛頭類表等		原	綴	1	47
近現 1481	I 1	明治21(1888)年	公証消印願	負債主 略	ナシ	議事世話人として飯塚純次郎の氏名印あり	中河 飯塚家 文書	原	状	6	47
近現 1482	I 1	明治21(1888)年	会議書類 坂本村外4ヶ村 戸長役場	省略	省略	村会議員当選の件 榛原郡第11学区国民学校経費予算 など		原	綴	1	47
近現 1483	I 1	明治21(1888)年	県訓示	県知事	戸長 村長	明治19年12月より22年8月まで綴込み 町村地区調製式及び更生手続き製図略法等あり		原	綴	1	47
近現 1484	I 1	明治22(1889)年	地所証明書、委任状延期証預証 其地諸雑証書入	省略	省略	地所証明書は田畑反別、地価、持主を記載 投機手続き印鑑証明願など記載 明治33年まで		原	綴	1	47
近現 1485	I 1	明治23(1890)年	ナシ (各種、証明書類綴)	省略	省略	講落札金請取、地所持主証明等綴込み		原	綴	1	47
近現 1486	I 1	明治23(1890)年	会議書類 初倉村役場	ナシ	ナシ	案件議決事項を記す		原	綴	1	47
近現 1487	I 1	明治23(1890)年	勸業衛生、社寺駅通土木学務	省略	省略	初倉村死亡届(病名、事故欄あり) 農作物(米)作付及別比較 (5ヶ年)、境内立木調べ等		原	綴	1	47
近現 1488	I 1	明治25(1892)年4月28日	会議録	幹事長 山岸順 外2名	ナシ	農工商の何れが当時の大切な産業かを対議	湯日 増田仁 一氏文書	原	綴	1	47
近現 1489	I 1	明治26(1893)年	欠(庶務関係綴)	省略	省略	役員吏員月俸階級別表 明治24年大井川西治部水防費 精算 公立小学校年末調整表等		原	綴	1	47
近現 1490	I 1	明治30(1897)年	人民江達(庶務課)	省略	省略	村民への通達文書の綴		原	綴	1	47
近現 1491	I 1	明治31(1898)年	諸達留 初倉村役場	省略	省略	通達文書の綴		原	綴	1	47
近現 1492	I 1	明治33(1900)年	郡諸達訓令(庶務課)	省略	省略	徴兵細務規定 徴募静岡連隊区徴兵署開設日割並に抽選 日時表等		原	綴	1	47
近現 1493	I 1	明治34(1901)年	親展書類	省略	省略	明治41年までの書類綴込み		原	綴	1	47
近現 1494	I 1	明治35(1902)年	乙発送文書類 初倉村役場	省略	省略	水路敷地坪拝借願 赤痢病患者治療日数並び患者人数調等		原	綴	1	47
近現 1495	I 1	明治35(1902)年	本邦諸達	省略	省略	明治39年までのものをとじ込み		原	綴	1	47
近現 1496	I 1	明治36(1903)年	乙発送文書類	省略	省略	島田、川崎往還工事に関する書類、輸出重要品調べの件 等、往還工事書類多数		原	綴	1	47
近現 1497	I 1	明治39(1906)年	乙発送文書類	省略	省略	証書検閲報告 改良道路補助線編入願等		原	綴	1	47

地区番号:6 地区名:初倉

NO.3

分類: I-1 政治行政-町村政

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形態	数量	箱 番号
近現 1498	I 1	明治37(1904)年	乙発送文書控 初倉村役場	省略	省略	食用特用農産物表 初倉村吏員俸階級表 町村会議員選挙調(華族、士族、平民欄あり)		原	綴	1	48
近現 1499	I 1	明治38(1905)年	乙発送書類 庶務初倉村役場	省略	省略	島田、川崎街道道路修繕施行報告 食用特用農産物表		原	綴	1	48
近現 1500	I 1	明治40(1907)年	郡指示事項 町村長会議録綴 初 倉村役場	ナシ	ナシ	明治39年分も綴込み		原	綴	1	48
近現 1501	I 1	明治40(1907)年	乙発送綴 (庶務係)	省略	省略	恩給、勲章、遺族扶助料等の証書検閲報告など		原	綴	1	48
近現 1502	I 1	明治40(1907)年	明治40年中事務報告	初倉村長 今井信郎	ナシ	吏員出勤日数調査、明治41年度歳入出予算表		原	綴	1	48
近現 1503	I 1	明治43(1910)年	乙発送 初倉村役場	省略	省略	証書検閲報告(扶助料等) 町村吏員月俸階級別一覧 農 業者人員報告書等		原	綴	1	48
近現 1504	I 1	(明治年間)	土地図	ナシ	ナシ	中瀬、西久保と大柳、青柳村との境を示す		原	図面	1	48
近現 1505	I 1	(明治年間)	届出書式 浜松県	ナシ	ナシ	襖の下張りをはがして一括	湯日 増田仁 一氏文書	原	和紙	59	48
近現 1506	I 1	(明治年間)8月10日	記	ナシ	ナシ	大区長旅費の伺書	湯日 増田仁 一氏文書	原	状	1	48
近現 1507	I 1	大正7(1918)年	人達綴 初倉村役場	省略	省略	各種会議招集通知等		原	綴	1	48
近現 1508	I 1	大正8(1919)年	決議録	略	ナシ	議案資料を記載、一例:歳出入予算案件等		原	綴	1	48
近現 1509	I 1	大正9(1920)年	会議録 初倉村役場	ナシ	ナシ	初倉村会の会議録		原	綴	1	48
近現 1510	I 1	大正9(1920)年	村長事務引継書	ナシ	ナシ	備品目録、歳入、歳出関係書類等とじ込み 昭和33年まで		原	綴	1	48
近現 1514	I 1	大正11(1922)年	指令書類	省略	省略	県からの通達及び県への報告文等の綴		原	綴	1	48
近現 1511	I 1	(大正年間)	公有 財産台帳	ナシ	ナシ	初倉役場、学校校舎、職員住宅等各地区毎 大正～昭和ま まで		原	綴	1	48
近現 1512	I 1	昭和21(1946)年	初倉村廃止規則	ナシ	ナシ	昭和21年11月～24年6月までに廃止された規程を綴込み		原	綴	1	48
近現 1513	I 1	昭和24(1949)年	「むらのうごき」	初倉村役場発行	ナシ	昭和24年8月1日～27年8月20日号まで綴込み 毎月一 回村内全戸に無料配布		原	綴	1	48

分類: I-2 政治行政-戸口

近現 1515	I 2	明治4(1871)年10月1日	静岡県管轄島田郡方御持場当区 6番戸籍 井口村下組	名主 永田定吉 外3名	当区 戸長、副戸長 御中	一家ごとに戸主、石高、家族続柄、生年月日等を記載		原	縦帳	1	48
近現 1516	I 2	明治5(1872)年	壬申年分入籍届第4区	ナシ	ナシ	各人ごとに当地に居住するに至った経過を記す		原	綴	1	48
近現 1517	I 2	明治6(1873)年1月1日	戸籍簿 初倉村	ナシ	ナシ	住所、職業、氏名、年齢を家族ごと記載 明治10年まで 後欠		原	綴	1	48

地区番号:6 地区名:初倉

NO.4

分類: I-2 政治行政-戸口

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形態	数量	箱 番号
近現 1518	I 2	明治6(1873)酉年5月27日	送籍一礼之事	伊太村 戸長 山岸文蔵 副戸長 北川惣一	浜松県管轄 榛原郡 第3大区23小区 正副御中	「をく」という娘を御地の農民、松本伝助妻に遣わすことになったので送籍する		原	状	1	48
近現 1519	I 2	明治6(1873)年8月	送籍証	島田駅 戸長 塚本 孫蔵 副戸長 小沢殿太郎	浜松県管轄 第3大区23小区 正副戸長御中	島田宿旅館屋渡世新聞伝左衛門長女やそが上湯日村農業滝治六の妻に内縁につき戸籍入れ替え	湯日 増田仁一氏文書	原	状	1	48
近現 1520	I 2	明治6(1873)年9月	記	星久保村 戸長 関 茂左衛門	上湯日 戸長御中	御村出身の文蔵は、当村の安兵衛の養子であったが、この度離縁成立につき戸籍替えを依頼	湯日 増田仁一氏文書	原	状	1	48
近現 1521	I 2	明治6(1873)年	戸籍簿 湯日村	ナシ	ナシ	住所、職業、氏名、生年歳、家族等を各戸ごとに記載 明治10年12月まで、後欠		原	綴	1	48
近現 1522	I 2	明治7(1874)年2月28日	証	浜松県管轄 第3区佐野郡 5小区大鹿村戸長 小泉 忠六郎	第3大区23小区 榛原郡上湯日村戸長 岡村 重平次	仲田源七二女「そは」が、湯日の松村助左衛門長男の妻になるので、御地の加籍を願う(仲田家の氏神 檀那寺を記載している)	湯日 増田仁一氏文書	原	状	1	48
近現 1523	I 2	明治7(1874)年4月	明治7年4月分人員増減戸主替家屋取達 23小区	第3大区23小区 区長 大塚善一朗 外1名	ナシ	省略		原	縦帳	1	48
近現 1524	I 2	明治7(1874)年9月	戸籍、人員、増減簿並戸主換 23区	戸長(湯日村)	ナシ	各家族ごとに、住所、続柄、氏名、生年月日等記載		原	綴	1	48
近現 1525	I 2	明治8(1875)年2月	明治8年1月分人員増減届書控	各村 戸長	林浜松県令	各村内の人口移動について記載		原	綴	1	48
近現 1535	I 2	明治8(1875)年	出生、入籍、送籍、死亡、家屋建築御届書	省略	省略	省略		原	縦帳	1	48
近現 1526	I 2	明治9(1876)年9月	隠居家督願	湯日村 戸長	静岡県令 大迫 貞清	病気や老年につき隠居し、長男に家督を譲ることの許可を求める	湯日 増田仁一氏文書	原	状	2	48
近現 1527	I 2	明治9(1876)年10月	戸主換御届	湯日村 氏名略	欠	病気に付隠居し、家督を長男に譲ることを届け出る	湯日 増田仁一氏文書	原	状	4	48
近現 1528	I 2	明治9(1876)年11月	欠(年齢届)	湯日村 名前略	戸長 富永 治郎左衛門	罫紙3枚による。3名の者を記載、17才になったことを届出、生年月日も記載している。なお湯日村には、明治8年に5名の者が17才になっている	湯日 増田仁一氏文書	原	罫紙	3	48
近現 1529	I 2	明治9(1876)年	欠(年齢届)	略	戸長 富永 治郎左衛門	養子や長男が20才になったことを届出、生年月日も記載	湯日 増田仁一氏文書	原	罫紙	3	48
近現 1530	I 2	明治16(1886)年	戸籍簿 坂本村	ナシ	ナシ	各家族ごとに戸主との続柄、出生、死亡年月日、年齢等記載		原	縦帳	1	48
近現 1531	I 2	明治18(1885)年	戸籍増減届 榛原郡湯日村	ナシ	ナシ	出生、婚姻届等 明治19年までの綴込み		原	綴	1	48
近現 1532	I 2	明治20(1887)年	戸籍簿 大柳新田	ナシ	ナシ	一家族ごとに身分、氏名、年齢、続柄等を記載		原	綴	1	48
近現 1533	I 2	明治21(1888)年1月20日	寄留御届	地主 飯塚 純次郎 右寄留人 大石 惣太郎	榛原郡阪本村外4ヶ村 戸長 堀本頼一郎	大石惣太郎外3名 志太郡善左衛門村より寄留	中河 飯塚家文書	原	状	1	48
近現 1534	I 2	明治27(1897)年	戸籍表 (庶務係)	省略	省略	本籍人族別表 就除籍、送入籍及び失踪表等		原	綴	1	48

地区番号:6 地区名:初倉

NO.5

分類: I-3 政治行政-国・県・郡政

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形態	数量	箱 番号
近現 1536	I 3	明治5(1872)年正月	出版条例 文部省	ナシ	ナシ	「別紙擇本通り、写しの通り、文部省より御達相成候条比旨可相心得もの也」との前文あり	湯日 増田仁一氏文書	原	状	4	49
近現 1537	I 3	明治6(1873)年	(下達文書の綴)	浜松県	ナシ	廻状の控:社寺地私下願は、罫紙に記入と印形が必要。太陽曆採用につき毎月1・6の休みを日曜日に改め、孝明、神武天皇の元始式の在り方ついて等		原	綴	1	49
近現 1538	I 3	明治6(1873)年	布告達書類	省略	省略	襖の下張りをはがして一括したもの	湯日 増田仁一氏文書	原	和紙	16	49
近現 1539	I 3	明治7(1874) 申戌年8月	御布告回達 北河原新田戸長役場	省略	省略	河川堤防破損か所届、清酒その他平均相場、各種品目賦課税額等綴込み		原	綴	1	49
近現 1540	I 3	明治7(1874)年	御布告御達類順達書上 第3大区23小区 北河原新田	戸長 飯塚 純次郎 外	ナシ	明治7年6月～12月 明治8年1月、3月のもの	中河 飯塚家文書	原	綴	11	49
近現 1541	I 3	明治8(1875)年	御廻達請取簿 中河村	ナシ	ナシ	太政官、内務省等発布先ごとに達書を記載		原	綴	1	49
近現 1542	I 3	明治11(1878)年10月27日	ナシ(達書)	第6大区長 滝川 元記	第10区21、22小区 副区長中	御巡幸の際、相良石油会社に工部省が見巡りに 立ち寄るので道路その他を整備しておくこと、なお、この御巡幸はその後藤枝に向かう	中河 飯塚家文書	原	状	1	49
近現 1543	I 3	明治23(1890)年	本部達 初倉村役場	ナシ	ナシ	郡よりの通達文書綴集		原	綴	1	49
近現 1544	I 3	明治41(1908)年	親展書綴 初倉村役場	ナシ	ナシ	衆議院議員選挙における不正注意の要請文等		原	綴	1	49
近現 1545	I 3	明治42(1909)年	榛原郡歳入歳出決算書	ナシ	ナシ	科目、予算、精算、比較増減、備考を記載		原	綴	1	49
近現 1546	I 3	明治43(1910)年	静岡県榛原郡通常郡会議書	ナシ	ナシ	歳入、郡有財産明細表記載		原	綴	1	49
近現 1550	I 3	(明治初期)	民会を興す議案	発議者 青山 宙兵 岡田良一郎	ナシ	民会を興す議案に大勢の者が賛成するよう事由をあげて述べる	湯日 増田仁一文書	原	状	2	49
近現 1551	I 3	(明治初期)11月	御布告御達願順達書上	北河原新田	ナシ	天長節、内務省、太政官、当県などの御達の書上		原	状	1	49
近現 1547	I 3	大正10(1921)年6月20日	所得調査員補欠員選挙有効投票 所得調査員有効投票	ナシ	ナシ	初倉村長封印		原	状	2	49
近現 1548	I 3	大正12(1923)年2月23日	第46回 帝国議会議事速記	欠	欠	2月22日の本会議で払込保険料、所得税免除に関する所得税法中改正法案、提出理由説明演説	湯日 増田仁一文書	原	ざら紙	2	49
近現 1549	I 3	昭和3(1928)年11月10日	御大典奉祝参列者名簿 初倉村	ナシ	ナシ	参列者のみ列挙		原	綴	1	49

分類: I-4 政治行政-選挙

近現 1552	I 4	明治12(1879)年6月	請書	略	戸長 榛葉 順蔵	村会議員当選の通知	湯日 増田仁一文書	原	状	14	49
近現 1553	I 4	明治24(1891)年9月	県会議員選挙人名原簿 初倉村役場	ナシ	ナシ	地租金、納税地、住所、氏名、出年月日を記載		原	綴	1	49
近現 1554	I 4	明治25(1892)年2月	村会議員選挙人名簿稿 初倉村役場	ナシ	ナシ	直接納税額、氏名を記入		原	綴	1	49

地区番号:6 地区名:初倉

NO.6

分類: I-4 政治行政-選挙

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形態	数量	箱 番号
近現 1555	I 4	明治27(1894)年4月	衆議院議員選挙人名簿 初倉村	ナシ	ナシ	直接国税、納税額区別、職業、身分を記載		原	綴	1	49
近現 1556	I 4	明治27(1894)年7月	県会議員選挙人名原簿 初倉村役場	ナシ	ナシ	地租、住所、氏名、生年月日を記載		原	綴	1	49
近現 1557	I 4	明治28(1895)年4月	衆議院議員選挙人名簿 静岡県第4選挙区初倉村	ナシ	ナシ	直接国税額、身分、職業を記載		原	綴	1	49
近現 1558	I 4	明治29(1896)年9月	県会議員選挙人名原簿 初倉村	ナシ	ナシ	地租金、納税地、住所、氏名、出年月日を記載		原	綴	1	49
近現 1559	I 4	明治32(1899)年9月	県会議員選挙人名簿 榛原郡選挙区	ナシ	ナシ	直接国税納額、住所、出年月日、氏名を記載		原	綴	1	49
近現 1560	I 4	明治32(1899)年8月1日	榛原郡郡会議員選挙人名簿 初倉村役場	ナシ	ナシ	直接国税納額、住所、年月日、氏名を記載		原	綴	1	49
近現 1561	I 4	明治32(1899)年	郡会議員選挙人名簿 初倉村選挙区	初倉村長 堀本頼一郎	ナシ	直接国税納額、住所、生年月、氏名を記載		原	綴	1	49
近現 1562	I 4	明治33(1900)年	衆議院議員選挙人名簿 初倉村	ナシ	ナシ	直接国税額、職業、身分を記載		原	綴	1	49
近現 1563	I 4	明治33(1900)年	県議員選挙人名簿 榛原郡選挙区	ナシ	ナシ	直接納税額、住所、出年月日、氏名を記載		原	綴	1	49
近現 1564	I 4	明治34(1901)年	県会議員選挙人名簿 榛原郡選挙区	ナシ	ナシ	直接国税納額、住所、出年月日、氏名を記載		原	綴	1	49
近現 1565	I 4	明治35(1902)年4月1日	衆議院議員選挙人名簿 初倉村	ナシ	ナシ	直接国税額、身分、官位、職業等記載		原	綴	1	49
近現 1566	I 4	明治35(1902)年9月	県会議員選挙人名簿 榛原郡選挙区	ナシ	ナシ	直接国税納税額、住所、出生年月、氏名を記載		原	綴	1	49
近現 1567	I 4	明治36(1903)年9月	県会議員選挙人名簿 榛原郡選挙区	ナシ	ナシ	直接納税額、住所、生年月日、氏名を記載		原	綴	1	49
近現 1568	I 4	明治36(1903)年10月	衆議院議員選挙人名簿副本 初倉村	ナシ	ナシ	直接国税、納税額区別、身分、職業を記載		原	綴	1	49
近現 1569	I 4	明治36(1903)年	郡会議員選挙人名簿 初倉村選挙区	ナシ	ナシ	直接国税納額、住所、生年月日、氏名を記載		原	綴	1	49
近現 1570	I 4	明治37(1904)年1月4日	書簡	小笠郡南郷村 河井 重蔵	飯塚 新一郎	引き続き衆議院議員に立候補するので賛助を得たい	中河 飯塚文書	原	状	1	49
近現 1571	I 4	明治37(1904)年9月	県会議員選挙人名簿 榛原郡選挙区	ナシ	ナシ	直接国税、住所、出年月日、氏名を記載		原	綴	1	49
近現 1572	I 4	明治37(1904)年10月1日	衆議院議員選挙人名簿 初倉村	ナシ	ナシ	直接国税、身分、職業、官位を記載		原	綴	1	49
近現 1573	I 4	明治38(1905)年6月21日	村会議員選挙人名簿 初倉村	ナシ	ナシ	氏名、生年月日、住所、直接村税納額等記載		原	綴	1	49
近現 1574	I 4	明治38(1905)年10月1日	衆議院議員選挙人名簿	ナシ	ナシ	直接国税額、身分、職業を記載		原	綴	1	49
近現 1575	I 4	明治39(1906)年9月	県会議員選挙人名簿 榛原郡選挙区	ナシ	ナシ	直接国税納額、住所、出年月日、氏名を記載		原	綴	1	49

地区番号:6 地区名:初倉

NO.7

分類: I-4 政治行政-選挙

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形態	数量	箱 番号
近現 1576	I 4	明治39(1906)年	衆議院議員選挙人名簿副本 初倉村	ナシ	ナシ	直接国税、身分、職業を記載		原	綴	1	49
近現 1577	I 4	明治40(1907)年4月20日	初倉村会議員選挙会場入場券	初倉村役場	飯塚 新一郎	省略	中河 飯塚家 文書	原	厚紙	1	49
近現 1578	I 4	明治40(1907)年9月24日	県会議員選挙投票簿 初倉村	ナシ	ナシ	選挙人、住所、氏名(印)を記載		原	綴	1	49
近現 1579	I 4	明治40(1907)年9月	県会議員選挙人名簿 榛原郡選挙区	ナシ	ナシ	直接国税額、住所、出年月日、氏名を記載		原	綴	1	49
近現 1580	I 4	明治40(1907)年10月1日	衆議院議員選挙人名簿副本 初倉村	初倉村長 今井 信郎	ナシ	直接国税納額、地租、身分、職業、住所氏名を記載		原	綴	1	49
近現 1581	I 4	明治40(1907)年	郡会議員選挙人名簿 初倉選挙区	ナシ	ナシ	直接国税納額、住所、生年月日、氏名を記載		原	綴	1	49
近現 1582	I 4	明治40(1907)年	村会議員選挙原簿	ナシ	ナシ	氏名、生年月日、住所、直接村税納額等記載		原	綴	1	49
近現 1583	I 4	明治41(1908)年9月	県会議員選挙人名簿 榛原郡選挙区	ナシ	ナシ	直接国税納額、住所、出年月日、氏名を記載		原	綴	1	49
近現 1584	I 4	明治41(1908)年10月1日	衆議院議員選挙人名簿副本 初倉村	初倉村長 今井 信郎	ナシ	直接国税納額、地租、身分、氏名を記載		原	綴	1	49
近現 1585	I 4	明治42(1909)年9月15日	県会議員選挙人名簿 榛原郡選挙区	ナシ	ナシ	直接国税納額、住所、生年月日、氏名を記載		原	綴	1	49
近現 1586	I 4	明治42(1909)年10月1日	衆議院議員選挙人名簿副本 初倉村	初倉村長 今井 信郎	ナシ	直接国税納額、地租、身分、職業、氏名を記載		原	綴	1	49
近現 1587	I 4	(明治年間)	投票用紙 村長選挙投票	ナシ	ナシ	「村長選挙投票」には、封印してあるが、その中には人名記入投票用紙が入っている		原	綴	1	49
近現 1588	I 4	明治43(1910)年9月15日	県会議員選挙人名簿 初倉村	ナシ	ナシ	直接国税納額、住所、出生年月、氏名を記載		原	綴	1	50
近現 1589	I 4	明治43(1910)年10月1日	衆議院議員選挙人名簿副本 初倉村	初倉村長 田代 三郎	ナシ	直接国税納額、地租、身分、職業、住所氏名を記録		原	綴	1	50
近現 1590	I 4	明治44(1911)年8月1日	郡会議員選挙人名簿 初倉村選挙区	初倉村長 田代 三郎	ナシ	直接国税納額、住所、生年月日、氏名を記載		原	綴	1	50
近現 1591	I 4	明治44(1911)年9月15日	県会議員選挙人名簿 榛原郡選挙区	ナシ	ナシ	直接国税納額、住所、出年月日、氏名を記載		原	綴	1	50
近現 1592	I 4	明治44(1911)年10月1日	衆議院議員選挙人名簿副本 初倉村	初倉村長 田代 三郎	ナシ	直接国税額、地租、身分、氏名を記載		原	綴	1	50
近現 1593	I 4	(明治～大正期)	衆議院議員選挙投票簿 初倉村衆議院議員選挙投票	ナシ	ナシ	選挙人番号、氏名を記載		原	綴	6	50
近現 1594	I 4	(明治～大正期)	郡会議員選挙投票簿 初倉村選挙会	ナシ	ナシ	選挙人番号、住所、氏名を記載		原	綴	6	50
近現 1595	I 4	大正元(1912)年10月1日	衆議院議員選挙人名簿副本 初倉村	ナシ	ナシ	直接国税納額、地租、身分、氏名を記載		原	綴	1	50
近現 1596	I 4	大正2(1913)年9月15日	県会議員選挙人名簿 榛原郡選挙区	ナシ	ナシ	直接国税納額、住所、出年月日、氏名を記載		原	綴	1	50

地区番号:6 地区名:初倉

NO.8

分類: I-4 政治行政-選挙

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形 態	数 量	箱 番 号
近現 1597	14	大正2(1913)年10月1日	衆議院議員選挙人名簿副本 初倉村	ナシ	ナシ	直接国税納税額、地租、身分、職業、住所、氏名を記載		原	綴	1	50
近現 1598	14	大正3(1914)年9月13日	県会議員選挙人名簿 初倉村会	初倉村長 長田 代三郎	ナシ	直接国税額、住所、出生年月日、氏名を記載		原	綴	1	50
近現 1599	14	大正3(1914)年10月1日	衆議院議員選挙人名簿副本 初倉村	初倉村長 長田 代三郎	ナシ	直接国税額、地租、身分、職業、住所、氏名を記載		原	綴	1	50
近現 1600	14	大正4(1915)年8月1日	郡会議員選挙人名簿 初倉村選挙区	初倉村長 田代 三郎	ナシ	直接国税納額、住所、生年月日、氏名を記載		原	綴	1	50
近現 1608	14	大正4(1915)年9月15日	県会議員選挙人名簿	ナシ	ナシ	直接国税納額、住所、生年月日、氏名を記載		原	綴	1	50
近現 1601	14	大正4(1915)年10月1日	衆議院議員選挙人名簿副本 初倉村	ナシ	ナシ	直接国税額、地租、身分、職業、住所、氏名を記載		原	綴	1	50
近現 1602	14	大正5(1916)年9月15日	県会議員選挙人名簿 初倉村分	ナシ	ナシ	直接国税納税、住所、生年月日、氏名を記載		原	綴	1	50
近現 1603	14	大正5(1916)年10月1日	衆議院議員選挙人名簿副本 初倉村分	初倉村長 田代 三郎	ナシ	直接国税額、地租、身分、職業、住所、氏名を記載		原	綴	1	50
近現 1604	14	大正6(1917)年9月15日	県会議員選挙人名簿 初倉村分	ナシ	ナシ	直接国税額、住所、生年月日、氏名を記載		原	綴	1	50
近現 1605	14	大正6(1917)年10月1日	衆議院議員選挙人名簿副本 初倉村分	ナシ	ナシ	直接国税納額、地租、身分、氏名を記載		原	綴	1	50
近現 1606	14	大正8(1919)年8月31日	郡会議員選挙人名簿	初倉村長 長田 代三郎	ナシ	直接国税納額、住所、生年月日、氏名を記載		原	綴	1	50
近現 1607	14	(大正)	県会議員選挙投票簿 初倉村	ナシ	ナシ	選挙人番号、住所、氏名印を記す		原	綴	1	50

分類: I-5 政治行政-村入用・民費

近現 1609	15	明治7(1874)年1月	村費明細書 上湯日村	欠	欠	明治7年1.4.5.6.7.8.11.12.月と明治9年12月 明治12年6月分	湯日 増田仁一氏文書	原	綴	10	50
近現 1610	15	明治7(1874)年4月	村費取調書 第3大区23小区上湯日村	戸長 渡辺 清蔵 外3名	林浜松県令	襖の下張りをはがして集めたもの	湯日 増田仁一氏文書	原	綴	1	50
近現 1611	15	明治8(1875)亥年1月元日	村方請入費取替帳	北河原新田村役場	ナシ	出費対象物と、その金額を記載	中河 飯塚家文書	原	横帳	1	50
近現 1612	15	明治9(1876)年8月	七月分村費取調書	湯日村戸長 富永 次郎右衛門 外副戸長2名	ナシ	高885石3斗4升1合、金17円18銭8厘4毛の村で、入費の内訳が9項目にわたり記載される	湯日 増田仁一氏文書	原	状	1	50
近現 1613	15	明治38(1905)年	明治38年度 歳入出精算報告	初倉 収入役 河谷 耕平	初倉村長 今井 信郎	科目、予算、精算、比較、(増減)記載		原	綴	1	50
近現 1614	15	明治41(1908)年	歳入出精算報告 初倉村	ナシ	ナシ	科目、予算、精算、比較、増減を記載		原	綴	1	50

分類: I-6 政治行政-租税

近現 1616	16	明治6(1873)年	欠 (提出書類～租税関係)	ナシ	ナシ	租税反別書上等の雛形を記載		原	縦帳	1	50
近現 1618	16	明治7(1874)年	記	上湯日村 副戸長 増田 七郎次	林	去る辛未(明治4年)から葵酉(明治6年)までの旧社領宮地の作徳米を預る。御達のあり次第上納する	湯日 増田仁一氏文書	原	状	1	50

地区番号:6 地区名:初倉

NO.9

分類: I-6 政治行政-租税

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形 態	数 量	箱 番 号
近現 1621	16	明治8(1875)年	貢租不足分書上	ナシ	ナシ	不足金額とその氏名を記載	中河 飯塚家 文書	原	横帳	1	50
近現 1622	16	明治9(1876)年1月	郷借賦課帳	ナシ	ナシ	中河村の内、旧北河原新田の郷借の割合を各氏名ごとに記載	中河 飯塚家 文書	原	横帳	1	50
近現 1623	16	明治9(1876)年4月23日	欠(租税、作徳米の督促)	23小区役所	舟木村外3ヶ村戸長	明治8年の租税に作徳米の督促の通達		原	状	1	50
近現 1624	16	明治9(1976)年8月	記	榛原郡中河村副戸長 田代 備平	林浜松県会	金86銭3厘、八幡社土地の区村費上納書		原	状	1	50
近現 1625	16	明治12(1879)年12月	地方税戸数割納め得ざる無力者御届	湯日村戸長 榛葉 順蔵	静岡県令 大迫 貞清	2名の者、貧困にして納税不可と村会で議決したので納税免除を願いたい		原	状	1	50
近現 1626	16	明治12(1879)年	納税通知、領収書	省略	省略	明治17年までのもの	中河村 飯塚 家文書	原	状	23	50
近現 1627	16	明治13(1880)年1月18日	具申書	湯日村戸長 榛葉 順蔵	榛原郡長 関口 潜	地券税切符下附により指定期日までに納税する。その内、貧民のなかに期日に間に合わないものが出て三五銀行に新たに持参したが未納切符扱いとなる。よって地券税切符を未納税切符に交換を願う	湯日 増田仁 一氏文書	原	状	1	50
近現 1628	16	明治21(1888)年	所得税御届	中河村 飯塚 純次郎	榛原郡長 星野 鉄太郎	内訳として、小作地、宅地、手作り地、小作、質屋等を掲載		原	状	4	50
近現 1629	16	明治27(1894)年	会議書類 庶務係	略	ナシ	明治25年大井川西治乙部水利土功会水防費精算報告 歳入出予算表等		原	綴	1	50
近現 1630	16	明治31(1898)戊年1月	地租請取通	初倉村中河区 飯塚	初倉村大柳区 河村 亀吉	地番、字、反別、地価を記載 その他県税預かり金など記す		原	横半	1	50
近現 1631	16	明治37(1904)年10月21日	宅地、畑、地租并附加税	飯塚 新一郎	笹山 梅野	金15円27銭5厘、明治35、36、37年度の地租、附加税の書き上げ		原	状	1	50
近現 1632	16	明治37(1904)年	収支日計簿 初倉村収入役	ナシ	ナシ	国税、県税、村税に分類して日を追って記載		原	綴	1	50
近現 1633	16	明治37(1904)年	戸数割等級課額議案	ナシ	ナシ	戸数割配降金額を記載		原	綴	1	50
近現 1634	16	明治41(1908)年8月15日	所得金額決定通知表	静波税務署長 吉田 芳太郎	中河 飯塚 きせ	省略	中河 飯塚家 文書	原	状	1	50
近現 1635	16	明治41(1908)年	村税収入明細表 初倉村役場	ナシ	ナシ	村税不納者、未納者を前後期ごとに記載		原	綴	1	50
近現 1636	16	明治42(1909)年7月2日	未登記、土地所有権保存登記申請	榛原郡初倉村中河46番地 遺産 相続人 飯塚きせ 外2名	掛川裁判所 金谷出張所	遺産相続の申請		原	状	1	50
近現 1637	16	(明治期)	船税免除願	当官下第10大区23小区	欠	大井川通航船税の免除の願		原	状	1	50
近現 1638	16	(明治期)	領収書	省略	省略	納税領収書	中河村 飯塚 家文書	原	表		50
近現 1639	16	(明治期) 7月11日	証	北河原新田戸長 飯塚 純一郎	23小区役所	印紙代売上		原	状	1	50
近現 1641	16	昭和2(1927)年	村会議書	初倉村長	ナシ	臨時県税、戸数割附課額表 初倉村歳入出予算表 昭和3年まで		原	綴	1	50

地区番号:6 地区名:初倉

NO.10

分類: I-7 政治行政-財政

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形態	数量	箱 番号
近現 1642	17	明治7(1874)年	村費明細書村控 第3大区23小区 北河原新田	戸長 飯塚 純次郎 外3名	林浜松県令	明治7年9月、10月、11月分	中河 飯塚家 文書	原	綴	3	50
近現 1643	17	明治41(1908)年	初倉村 明治41年度歳出予算	戸長 小沢元十郎	初倉村長 今井 信郎	予算の外に「市町村立小学校教員俸給に関する件」を条目として記載		原	綴	1	50
近現 1644	17	大正14(1925)年	大正14年度静岡県榛原郡初倉村歳入出予算	ナシ	ナシ	金104,470円 大正14年度初倉村予算書上		原	状	1	50
近現 1645	17	大正14(1925)年	大正14年度初倉村歳入出予算	ナシ	ナシ	省略		原	綴	1	50

分類: I-8 政治行政-土木・水利

近現 1647	18	明治4(1871)年	普請関係綴	省略	省略	堤防費取調 堤防入費調等を綴込み 明治9年まで		原	綴	1	51
近現 1615	18	明治5(1872)年	当申春御普請蛇籠遣方取調書上帳 北河原新田	ナシ	ナシ	「六番沈柁四組堅め」等の項目ごとに資材の籠の本数等の内訳を記載		原	横帳	1	51
近現 1648	18	明治6(1873)年4月11日	当西春御普請御下ヶ金請取帳	大井川の西側 谷口村より川尻村迄 組合村々	ナシ	金額と受取人氏名を記載		原	横帳	1	51
近現 1649	18	明治6(1873)年7月17日	当西御普請御下金請書 大井川通組合村々	谷口村、大柳新田、上河原新田 大日村、川尻村各戸長	北河原新田 飯塚 純次郎	当年春の大井川普請御下金の請取書 各村々の受取金額を記載		原	縦帳	1	51
近現 1650	18	明治6(1873)年9月	自普請入樋並用水井堰悉皆民費分	23小区戸長 飯塚 純次郎 外2名	林浜松県令	組合用水樋埋替入費、大井川堤防入費の村足し人足足賃金等を年次記載		原	状	1	51
近現 1651	18	明治6(1873)酉年10月1日	請取申金子之事	大日村、八幡島新田 八木平七郎、谷口村 大塚忠平、川尻村 石橋郷右衛門、高嶋村 内田七左衛門	ナシ	当年春の大井川普請御下金の請取書 各村々の受取金額を記載	中河 飯塚家 文書	原	横帳	1	51
近現 1617	18	明治7(1874)年8月	戌秋再急破御普請蛇籠遣方取書上帳 北河原新田	戸長 飯塚 純次郎 外2名(副戸長)	ナシ	当村の堤防普請場所が急破したので、その修築に要する蛇籠、人足を見積記載	中河 飯塚家 文書 仮 1769 未発見	原	縦帳	1	51
近現 1652	18	明治7(1874)年8月	水防御普請村人足帳 北河原新田御番所	ナシ	ナシ	月日を追って人足の名前を記載	中河 飯塚家 文書	原	横帳	1	51
近現 1653	18	明治7(1874)年9月	戌夏御普請金の通 第3大区23小区 北河原新田	戸長 飯塚 純次郎 外2名	ナシ	9月～12月の相渡金を記載		原	横半	1	51
近現 1654	18	明治7(1874)戌年9月	籠請取之通 北河原新田御場所	上河原新田 塚本(表紙)	ナシ	受取の籠の本数が月日を追って記載される		原	横半	1	51
近現 1655	18	明治7(1874)年9月	出籠の通 北河原新田御場所	ナシ	大柳新田 兵四郎 九兵衛(表紙)	2間籠、3間籠の受取本数と代金を記載		原	横半	1	51
近現 1656	18	明治7(1874)戌年10月	戌秋再急破御普請蛇籠遣方取調書上帳	第3大区23小区 北河原新田(表紙)	ナシ	沈柁2組引入、中聖牛4組引入等の見出項目とその内訳を記載		原	横帳	1	51
近現 1657	18	明治7(1874)年	戌秋水防御普請蛇籠人足遣方取調書上帳	北河原新田副戸長 田代 備平	林浜松県令	虫食い著しい 使用不可		原	横帳	1	51
近現 1658	18	明治8(1875)年2月	大井川適当村前堤防御普請蛇籠遣方取調書	第3大区23小区 北河原新田戸長 飯塚 純次郎 外2名	林浜松県令	籠の寸法と本数、その使用目的を記載		原	横帳	1	51
近現 1619	18	明治8(1875)年7月	式番堤防人足帳 中河村御場所	ナシ	ナシ	月日を追って分担村人と足名を記載		原	横帳	1	51

地区番号:6 地区名:初倉

NO.11

分類: I-8 政治行政-土木・水利

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形態	数量	箱 番号
近現 1659	18	明治8(1875)年	大井川通当村前堤御普請蛇籠遣方取調帳	ナシ	ナシ	虫食い著しい 紙密着		原	横帳	1	51
近現 1660	18	明治9(1876)年4月21日	奉願候書付	中河願人 飯塚 純次郎	堤防係	大井川通堤上築長41間につき書上げ		原	状	1	51
近現 1661	18	明治9(1876)年4月	奉願候書付	榛原郡中河村 願人 戸長 飯塚純次郎	堤防係	大井川通堤上築長41間 堤防急破の普請の願書	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1662	18	明治9(1876)年4月	会社請色遣書上帳 第3大区23小区 榛原郡中河村	戸長 飯塚 純次郎	堤防係 御中	大井川通亥秋急破御普請諸色の内訳を記載す 虫喰著しい		原	縦帳	1	51
近現 1663	18	明治9(1876)年	拝借金願綴	省略	省略	明治元年大井川稀なる洪水。村方難洪につき再び拝借金願、この関連文書綴込み		原	綴	1	51
近現 1664	18	明治10(1877)年3月15日	奉願候書付	中河村戸長 飯塚 純次郎	静岡県令 大迫 貞清	大井川通堤防急破普請でその支払に差支え助成金を願う	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1665	18	欠(明治初期)7月31日	欠(書状)	飯塚 純次郎	23小区 平井 浅右衛門	川通り水防人足割合の家につき相談したく出帳を願う	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1666	18	欠(明治初期)	奉願候書付	大井川堤防取締 飯塚 純次郎	欠	小区事務所より中河村の用係を勤めるよう申越しあるも、只今堤防取締りのため兼務差支へるため、引き受けかねるとの書		原	状	1	51
近現 1667	18	欠(明治初期)	明治3年より12年迄御普請御下金調	欠	欠	旧北河原、旧上河原、中河村普請の御下金調べの記録	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1728	18	明治11(1978)年2月	定式御普請籠遣簿 中河村	小前惣代 森本 利一郎、村用係 織田 勘兵衛	静岡県令 大迫 貞清	堤防普請に要する籠、砂利等の資料等を記載		原	横帳	1	51
近現 1668	18	明治13(1880)年	大井川通堤防御普請入費 辰年分	ナシ	御奉行所様	大井川通北河原新田の高役人足遣料について記す		原	縦帳	1	51
近現 1669	18	明治14(1881)年10月	大井川河心改修之儀二付願	大井川互助宿村人代表、駿河国志太郡 善左衛門村、磯井貞二外3名 遠江国榛原郡中河村戸長 織田勘兵衛 外1名	静岡県令 大迫 貞清	大井川河心の改修を政府直轄にて行うよう願書		原	状	1	51
近現 1670	18	明治15(1882)年4月	蛇籠並諸色遣方取調帳 中河村	中河村 小前惣代堤防仕互掛り 田代備平 飯塚純次郎 戸長代理 田代 田代三郎	静岡県令 大迫 貞清	沈枠のかごの長さ、本数、石堤延長等を記載		原	縦帳	1	51
近現 1671	18	明治15(1882)年8月4日	記	イナリ嶋 長谷川 久蔵	中河村 飯塚 様	木材送り状 代金表示	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1672	18	明治15(1882)年9月8日	送り状	嶋田大川屋 八木 鉄蔵	中河村 飯塚 新兵衛	木材の送り状 代金表示	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1673	18	明治16(1883)年12月14日	記	右惣代 中河村 飯塚 純次郎	横岡村、同新田戸長	金33円15銭6厘、河身改修人費の請取り	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1674	18	明治18(1885)年7月	ナシ(大井川河身改修費の件)	大井川通東西各村河身改修願 惣代人 飯塚純次郎 碓井貞喜	大井川通各組合戸長	森 定四郎へ委託の河身改修金293円22銭が未済のため 出訴、公力によりたいので各組合の戸長の協議できめてもらいたい	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1675	18	明治20(1887)年5月30日	入札(袋)記(書状)	中河村 入札人 田代 備平	静岡県土木課	大盾枠、大聖牛、沈枠等の諸色の入札を行うことを報告	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1676	18	明治20(1887)年	欠(大井川架橋願書類)	省略	省略	榛原郡中より、志太郡善左衛門に至る 大井川架橋願書類綴		原	綴	1	51

地区番号:6 地区名:初倉

NO.12

分類: I-8 政治行政-土木・水利

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形態	数量	箱 番号
近現 1677	18	(明治20年)頃	堤防治水費別途御仕法願	榛原郡坂本村 外8ヶ村、志太郡 善左衛門村 外1ヶ村	ナシ	堤防治水費の別途仕法 (明治9年6月5日付指令にもど す) 願の理由をのべる	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1678	18	明治21(1888)年10月3日	橋梁工事目論見帳	中河村願人 飯塚 純次郎	静岡県知事 関口 隆吉	榛原郡中河村より志太郡善左衛門へ渡る大井川板橋、絵図 あり	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1679	18	明治21(1888)年	欠 (橋梁増築関係書類)	省略	省略	中河村より善左衛門村へ渡る大井川両郡橋の工事は、洪水 の為に延期していたが、再工事実施を願い出る。その関連 する書類		原	綴	1	51
近現 1680	18	明治22(1889)年9月1日	堤防日記帳	ナシ	ナシ	作業日程を記載		原	横半	1	51
近現 1681	18	明治30(1897)年	本郡諸達 庶務係	ナシ	ナシ	通常大井川西沿乙部水利土功会予算 大井川西沿乙部水防施行細則報告等		原	綴	1	51
近現 1682	18	明治31(1898)年7月	水車修葺割合帳 (水車仲間)	ナシ	ナシ	修葺割当金とその提出者名を記載		原	横帳	1	51
近現 1683	18	明治31(1898)年	水防費明細簿	ナシ	ナシ	雑収入、会議費、書記給料等項目に分ける		原	綴	1	51
近現 1684	18	明治31(1898)年	吉田・初倉水防組合書類	省略	省略	初倉・吉田村組合規定 水防委員人名等を記載		原	綴	1	51
近現 1685	18	明治31(1898)年	水防組合関係書類	ナシ	ナシ	決議文、水防費概算調べ等級込み		原	綴	1	51
近現 1686	18	明治32(1899)年	水防費、収入支出明細書 初倉村役場	ナシ	ナシ	会議費、委員報酬、消耗費等の予算高を記載		原	綴	1	51
近現 1687	18	明治33(1900)年3月吉日	水車新築諸掛扣 中間中	ナシ	ナシ	費用とその分担者名を記載		原	綴	1	51
近現 1688	18	明治33(1900)年	水防費明細簿 初倉村・吉田村組合	ナシ	ナシ	日時、金額、摘要等を記載		原	綴	1	51
近現 1689	18	明治33(1900)年	水防領収証 初倉・吉田組合	ナシ	ナシ	蛇籠、杉竹等の代金計上		原	綴	1	51
近現 1690	18	明治33(1900)年	水防費領収証 初倉村役場	省略	省略	堤防持溜石賃金関係の請求書、領収証		原	綴	1	51
近現 1691	18	明治34(1901)年3月	初倉・吉田組用水事業要書	ナシ	ナシ	組合規約、議員選出等		原	綴	1	51
近現 1692	18	明治34(1901)年3月	初倉・吉田用水組合関係書	ナシ	ナシ	用水、土入樋、設計書等		原	綴	1	51
近現 1693	18	明治34(1901)年	初倉・吉田用水組合会議書類	略	ナシ	用水組合会予算表、議事録等		原	綴	1	51
近現 1694	18	明治35(1902)年3月	借地証書	吉田村大幡区惣代 八木 嘉一 郎 外2名	初倉村中河区 飯塚 新一郎	吉田村大畑区の養水路に必要なため、中河より36坪2合5 勺の地所借用	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1695	18	明治35(1902)年	用水費支出明細簿 初倉・吉田村組合	ナシ	ナシ	出費項目を記載		原	綴	1	51
近現 1696	18	明治35(1902)年	水防費支出明細簿 初倉村・吉田村組合	ナシ	ナシ	組合管理費、書記給料、旅費等記載		原	綴	1	51

地区番号:6 地区名:初倉

NO.13

分類: I-8 政治行政-土木・水利

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形態	数量	箱 番号
近現 1697	18	明治36(1903)年	水防費支出明細書 初倉・吉田村組合	ナシ	ナシ	出費項目を記載		原	綴	1	51
近現 1698	18	明治40(1907)年	初倉・吉田組合水防会議録 破竹等 村役場	省略	省略	水防組合予算、水防人足諸色帳等		原	綴	1	51
近現 1699	18	明治40(1907)年	初倉・吉田組合用水会議録 初倉村 役場	ナシ	ナシ	歳入出予算書 (明治41年まで)		原	綴	1	51
近現 1700	18	明治41(1908)年	初倉・吉田組合用水議事録	略	ナシ	用水組合費予算等		原	綴	1	51
近現 1729	18	明治42(1909)年	初倉・吉田組合用水議事録	略	ナシ	出席簿、議事録、用水組合費予算等		原	綴	1	51
近現 1701	18	明治42(1909)年	(書簡)	書簡 滝 国蔵、ハガキ 渡辺 勝次郎	初倉村長 今井 信郎	金谷、初倉往還改良道路委員辞退の件		原	状	1	51
近現 1702	18	明治42(1909)年	初倉・吉田組合水防議事録 初倉村	ナシ	ナシ	歳入出決議案等		原	綴	1	51
近現 1703	18	明治44(1911)年	初倉・吉田村用水組合会議事録	ナシ	ナシ	歳入歳出項目、議員出席表等		原	綴	1	51
近現 1707	18	(明治期) 7月23日	記 (堤防金請取証)	大幡堤防金所 良知 和一郎	中河村 飯塚	金100円 堤防金の請取証		原	状	1	51
近現 1704	18	欠 (明治期)	欠 (大井川通普請関係文書)	中河村	ナシ	堤腹欠所、増築に付き入用材、人足等を記載		原	縦帳	1	51
近現 1705	18	欠 (明治期)	欠 (川普請関係文書)	ナシ	ナシ	各場所ごとの「土出切所」の規模と必要砂利量、人足数、用 材等を記載		原	縦帳	1	51
近現 1706	18	欠 (明治期)	欠 (大井川普請関係文書)	ナシ	ナシ	初倉各村ごとに堤の長、地価等を記載		原	横帳	1	51
近現 1708	18	欠 (明治期)	架橋之儀に付願書	発起人 道悦島 杉浦長之助 外、阪本谷口村 松浦新作 外	静岡県令 大迫 貞清	木橋を資本金20円余で建設することの願状、経費の内訳 を記載	中河 飯塚家 文書	原	綴	1	51
近現 1709	18	欠 (明治期)	大井川堤防工事 中河村	ナシ	ナシ	沈枠、大聖牛などの明細		原	状	1	51
近現 1710	18	大正13(1924)年	初倉・六合・島田町 橋梁組合(綴)初倉村	略	略	組合規約、村会決議書、歳入出予算等		原	綴	1	51
近現 1711	18	昭和7(1932)年	初倉・藤枝停車場線改築工事関係	ナシ	ナシ	工事設計書、工事一覧表、実測図面等		原	綴	7	51
近現 1712	18	昭和27(1952)年	県道島田川崎線・金谷住吉線 初 倉村	省略	省略	金谷住吉線改築工事潰地一筆限調書 図面 島田川崎線改築工事潰地一筆限調書 等		原	綴	1	51
近現 1713	18	昭和32(1957)年8月	谷口橋祝賀竣工式計画案	ナシ	ナシ	実施計画、祝賀式名簿、分担等		原	綴	1	51
近現 1714	18	昭和33(1958)年	欠 (蓬莱橋資料)	省略	省略	事業報告、工事設計書、蓬莱橋誌等 昭和49年までの資料		原	一括	1	51
近現 1715	18	昭和34(1959)年	道路改良工事島田住吉線図面 初 倉村阪本地区内	ナシ	ナシ	横断面構造物詳細書等		原	図面	4	51
近現 1716	18	欠 (昭和期)	道路工事に係わる図面 初倉村	ナシ	ナシ	省略		原	図面	1	51

地区番号:6 地区名:初倉

NO.14

分類: I-10 政治行政-司法・警察・消防

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形態	数量	箱 番号
近現 1717	I 10	明治14(1881)年	願書	湯日村 近賀 藤助	欠	盗難にあうが犯人逮捕される。その人品を陳述	湯日 増田仁 一家文書	原	綴	1	51
近現 1718	I 10	明治17(1884)年6月	品触御達扣	省略	省略	探索中の品類、銀側片硝子竜頭頸巻懐中時計の発見者申出を促す		原	縦帳	1	51
近現 1719	I 10	明治23(1890)年11月3日	御届	中河 飯塚 純次郎	金谷分署	自宅に盗賊入るが家内が発見し、何も盗まないで逃げ去る	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1720	I 10	明治44(1911)年	賞罰事故 初倉村	ナシ	ナシ	罪状と氏名、住所を列挙		原	綴	1	51

分類: I-11 政治行政-戦争・兵事

近現 1721	I 11	明治10(1877)年3月8日	御請書	湯日村 父 松本 佐次兵衛 外1名	(区長扱い所差出)	松本佐十は、本年徴兵相当の年に当たるが、病気にて来年廻しとなることの通知を受けたことに対する承諾書	湯日 増田仁 一家文書	原	状	1	51
近現 1722	I 11	明治28(1895)年3月	五島辰吉、鈴木邦両氏建碑有志簿 首唱者堰右俱樂部	略	ナシ	省略	湯日 増田仁 一家文書	原	綴	1	51
近現 1723	I 11	明治37(1904)年2月6日	動員発送	省略	省略	召集令状交付人名表 事故により帰郷を命ぜられた人員表等		原	綴	1	51
近現 1724	I 11	明治39(1906)年7月30日	欠	初倉村長 今井 信郎	愛国婦人会 飯塚ひさ、赤十字社員 飯塚新一郎	明治27、28年戦後各種施の団体篤志者に対して聖慮の拝読式への参列の案内		原	状	1	51
近現 1725	I 11	明治39(1906)年12月6日	欠	赤十字社初倉村分区委員 初倉村 今井信郎	飯塚 新一郎、飯塚 純次郎	明治37、38年戦後救護念章送付の案内	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1726	I 11	明治39(1906)年	祝辞	住吉尋常小学校職員 児童総代 飯塚新一郎	ナシ	4月23日 日露戦争より凱旋した軍人に送る 10月29日 日露戦争軍人への勲章伝達式にて		原	状	2	51
近現 1727	I 11	大正4(1915)年9月	故陸軍憲兵上等兵富永藤吉君碑	朝倉 真巧:職、飯塚 隆保:書	ナシ	日露戦争における功を称えた碑文		原	状	1	51

分類: II-1 経済・産業-地租改正

近現 1730	II 1	明治7(1874)年5月	田園地券書新規御願	北河原新田戸長 飯塚 純次郎	林浜松県令	北河原新田貞照院関連文書	中河 飯塚家 文書	原	状	2	51
近現 1731	II 1	明治8(1875)年11月	改正反別等級付覚帳 23区小区中河村	ナシ	ナシ	反別ごとに1等~22等まで分ける		原	横半	1	51
近現 1732	II 1	明治10(1877)年12月	ナシ	中河村 飯塚 純次郎、引受証人 田代 三郎	ナシ	田地面積及び地代金記載 合反別 6反3畝6歩 地代金 77円18銭		原	状	1	51
近現 1733	II 1	明治12(1879)年6月24日	記	飯塚 純次郎	浜松資産金貸付所 主務御中	地券証至入用に付御下げ願	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1734	II 1	明治14(1881)年5月	地券	静岡県主事 榎原郡長 関口 潜	鈴木 伝兵衛	省略	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1735	II 1	明治14(1881)年10月24日	地所売買に付地券御裏書願	島田宿 売渡人:岡本 蔵六、買請人:山本 長吉	ナシ	湯日村字上原にある畑3畝5歩 地価17円34銭9厘	湯日 増田仁 一家文書	原	状	1	51
近現 1736	II 1	(明治初期)	欠 (田地持主、地価の明細)	欠	欠	飯塚純次郎所有の田地の面積、地価の明細を記載	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1737	II 1	(明治初期)	地所売買に付地券御裏書願	省略	省略	襖の下張りをはがしてまとめたもの	湯日 増田仁 一家文書	原	綴	1	51
近現 1738	II 1	欠 (明治期)	新規地券證願	北河原新田願人 河辺 可国	欠	払い下げになった元八幡社上地、反別2反9畝6歩の地券 状発行願	中河 飯塚家 文書	原	状	2	51

地区番号:6 地区名:初倉

NO.15

分類: II-2 経済・産業-土地

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形 態	数 量	箱 番 号
近現 1739	II 2	明治5(1872)年	欠(綴の断片)	浜松県 掛川出張所	ナシ	田畑永代売買の禁止令の解禁	湯日 増田仁 一家文書	原	状	2	51
近現 1740	II 2	明治6(1873)年2月	土地開墾地村組込帳 第3大区23小区 榛原郡色尾村	ナシ	ナシ	牧の原第3大区24小区居住士族(今井信郎、中条景昭等) の開墾地、反別、歿下半年期間等を記す	紅林家文書	原	縦帳	1	51
近現 1888	II 2	明治6(1873)年	開墾地券取調調査 初倉村	ナシ	ナシ	第3大区24小区牧の原居住士族の開墾地反別、氏名等を 記す。赤で売渡人を記す		原	縦帳	1	53
近現 1741	II 2	明治7(1874)申戌年2月	開墾地券取調調査 (遠江国第3大区榛原郡23小区沼伏 村)	ナシ	ナシ	牧の原居住士族の開墾地、所在地面積歿下半年の期間等 記す	紅林家文書	原	縦帳	1	51
近現 1742	II 2	明治7(1874)年2月	士族開墾地村組込帳 (谷口村)	ナシ	ナシ	開墾地、開墾者、面積、歿下半年間等を記す ※大部分が 中条景昭(士族)	紅林家文書	原	縦帳	1	51
近現 1743	II 2	明治7(1874)年11月30日	欠(改正反別)	第3大区23小区 上湯日村	浜松県令	上湯日村は、官林反別、大井社土地田反別等を書上	湯日 増田仁 一家文書	原	状	1	51
近現 1744	II 2	明治7(1874)年	新畑地券調 (初倉村戸長)	ナシ	ナシ	開墾地、開墾者、面積、歿下半年間等を記す	紅林家文書	原	縦帳	1	51
近現 1745	II 2	明治9(1876)年1月22日	欠(反別内訳)	戸長 飯塚純次郎、副戸長 田原 嘉吉	林浜松県令	民有地、官有地の内訳の報告	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1782	II 2	明治9(1876)年1月吉日	改正実施反別持地等級付扣帳	調査 飯塚 純次郎	ナシ	田畑、山林、面積と小作人氏名を記載		原	横帳	1	51
近現 1746	II 2	明治9(1876)年4月	田地売渡証書	榛原郡中河村売渡人 森本圓 蔵、証人 田代佐七	藤田 与七	金3円95銭 田3畝15歩売渡の証書		原	状	1	51
近現 1747	II 2	明治9(1876)年4月	田地売渡証書	榛原郡中河村売渡人 藤田与 助、証人 田代佐七	森本 圓蔵	金7円76銭 田6畝21歩売渡の証書		原	状	1	51
近現 1748	II 2	明治9(1876)年	荒地一筆限取調帳 第3大区23小区 下湯日村	欠	欠	襖の下張りをはがして集めたもの	湯日 増田仁 一家文書	原	綴	1	51
近現 1749	II 2	(明治初期)12月16日	欠(土地売シ渡消息)	飯塚 東一郎	飯塚 純一郎	飯塚東一郎の土地売渡について金谷銀行は処理できない との消息	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1750	II 2	(明治初期)	御請書	榛原郡中河村 拝借人 松沢伝 七	ナシ	金13円30銭、宅地4畝13歩官有地拝借のため、その地価 を確認した上で請書する		原	状	1	51
近現 1751	II 2	明治11(1878)年9月14日	新宅田地秋野渡分 大幡村改正調帳より書抜	ナシ	ナシ	地番、小字、田地面積を記載		原	横帳	1	51
近現 1752	II 2	明治11(1878)年10月26日	地所売渡証	静岡台所町 新井 鐸太郎	榛原郡中河村 飯塚純次郎	宅地1反1畝14歩を30円で売渡す	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1753	II 2	明治12(1879)年4月	(土地売渡証)	阪本村 松岡 幸平 外証人3名	欠	金50円にて地所売渡、地所面積等は明示されていない 後欠	湯日 増田仁 一家文書	原	状	1	51
近現 1784	II 2	明治12(1879)年	売渡証文	省略	省略	田畑、山林等の売渡証文 明治42年まで	中河 飯塚家 文書	原	状	16	51
近現 1755	II 2	明治13(1880)年5月24日	願	榛原郡牧の原士族持主 惣代 内藤 稚光	榛原郡長 内藤 種光	湯日村分の内、開墾地3町7反6畝1歩は、明治6年より始め て12年に季明となっている。この地にかかわるもの200余名 あり、いずれ指令があるだろうから、それまで検査の猶予を 頼みたい	湯日 増田仁 一家文書	原	状	1	51
近現 1756	II 2	明治18(1885)年	地所売渡証書	売渡人 平井 与十、証人 平井 伝十	中河村 飯塚 純次郎	売渡代金25円 田2畝6歩	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51

地区番号:6 地区名:初倉

NO.16

分類: II-2 経済・産業-土地

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形態	数量	箱 番号
近現 1757	II 2	明治19(1886)年4月	所有地一筆限調	増田 亮一	ナシ	襖の下張りをはがして集めたもの	湯日 増田仁 一家文書	原	縦帳	1	51
近現 1758	II 2	明治20(1887)年1月15日	約定書	中河村地所質入主:田代七五郎、 保証人:田代直吉	中河村 飯塚 純次郎	地賃金15円71銭67、田7畝4歩質入地所全員都合により 請戻延期の約定書	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1759	II 2	明治20(1887)年7月17日	委任状	坂部村 本間 喜太郎	ナシ	飯塚純次郎に、中河村にある所有地の反別調査等を委任 する件	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1760	II 2	明治21(1888)年2月24日	地所登記済証下附願	中河村 飯塚 純次郎	静波登記所	山林1反6歩を島田宿の八木より買い受けたので、地券の書 きかえを願ひ出る	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1785	II 2	明治21(1888)年3月30日	地所登記済証下付願	中河村 飯塚 純次郎	静波登記所	外に「土地表示変更付登記申請」もあり		原	状	5	51
近現 1762	II 2	明治22(1889)年2月17日	委任状	中河村46番地 飯塚 純次郎	ナシ	土地の登記について、阪本村 池田藤太郎を部理代理人に 委任する。土地の明細も記載する	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1763	II 2	明治23(1890)年5月14日	地所証明願	初倉村中河46番地 飯塚 純次 郎	初倉村長 堀本頼一郎	飯塚純次郎所有の土地の証明	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1764	II 2	明治27(1894)年	寄留者退去届外綴	地主 飯塚 純次郎	初倉村長 堀本頼一郎	標題の外に家屋取り壊し届、建物売渡証を綴込み	中河 飯塚家 文書	原	綴	1	51
近現 1765	II 2	明治28(1895)年	諸指令綴込 初倉村	ナシ	ナシ	地目変換届、開墾讞下年期取調書等		原	綴	1	51
近現 1766	II 2	明治33(1900)年7月	御料地、官有地台帳 初倉村	ナシ	ナシ	大字ごとに地目、段別を記載		原	綴	1	51
近現 1767	II 2	明治40(1907)年4月19日	売渡証	初倉村大柳16番地 河村 龍一	初倉村同村 飯塚 新一郎	金60円売渡 田6畝3歩		原	状	1	51
近現 1768	II 2	明治42(1909)年5月11日	土地台帳名義訂正願外綴	中河 飯塚 新一郎	初倉村長 今井 信郎	標題の外に土地小作証明書、納税証明書等	中河 飯塚家 文書	原	綴	1	51
近現 1783	II 2	欠(明治期)	欠	飯塚 純次郎	ナシ	飯塚純次郎分地所の明細、地番、字、地目、反別、備考に 分けて記載		原	状	1	51
近現 1769	II 2	欠(明治期)	ナシ	ナシ	ナシ	土地種類、反別、地価、地租の所在地を表示	中河 飯塚家 文書	原	綴	1	51
近現 1770	II 2	欠(明治期)	ナシ	ナシ	ナシ	田地、反別、地価、所在(小字)を記載		原	綴	1	51
近現 1771	II 2	欠(明治期)	図面	ナシ	ナシ	上河原新田の地図		原	図面	1	51
近現 1772	II 2	欠(明治期)	新一郎地青柳境	ナシ	ナシ	絵図 田地、宅地、山林等区別して示す	中河 飯塚家 文書	原	図面	2	51
近現 1773	II 2	欠(明治期)	図面	ナシ	ナシ	屋敷図面等	中河 飯塚家 文書	原	状	12	51
近現 1774	II 2	欠(明治期)	反別一筆限調	八木 平七郎	島田茶原講 世話人	所在地、反別、地代(円)持主を記載	中河 飯塚家 文書	原	綴	1	51
近現 1775	II 2	欠(明治期)	為取替證券	大幡村 飯塚 孫次郎 外2名	船木村 永田 八十八 外1名	金120円、地券5町4反7畝12歩	中河 飯塚家 文書	原	状	1	51
近現 1776	II 2	欠(明治期)	土地図	ナシ	ナシ	西久保の土地図		原	状	1	51

地区番号:6 地区名:初倉

NO.17

分類: II-2 経済・産業-土地

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形 態	数 量	箱 番 号
近現 1777	II 2	昭和8(1933)年	飯塚康雄相続登記書及び新規買除 登記書入 飯塚康雄 (袋入り)	略	略	土地分筆登記申請書 土地、地目、反別、変更登記申請書 等		原	状	1	51
近現 1778	II 2	昭和10(1935)年8月5日	土地売渡書	中河 田代 恒太郎	中河 飯塚 康雄	田23歩、代金25円で売買	中河 飯塚家 文書	原	状	4	51

分類: II-3 経済・産業-物価・景況

近現 1779	II 3	明治8(1875)年1月	物産取調書 (北河原新田)	戸長 飯塚 純次郎 外2名	林浜松県令	現米、大麦、大豆、味噌等食物の米と円の比較換算		原	綴	1	51
近現 1780	II 3	明治9(1876)子年1月	郷借賦課帳	中河村の内 旧北河原新田	勸業係へ差出す写し	拝借願主へ共に拝借金を記載		原	横帳	1	51
近現 1781	II 3	明治12(1879)年7月28日	入札	入札入 林宝善	ナシ	4ヵ所の畑を入札、その畑の面積と入札代金を記載	湯日 増田仁 一文書	原	状	1	51

分類: II-4 経済・産業-経済団体

近現 1786	II 4	大正12(1923)年4月11日	(書簡)	初倉村農会	飯塚 新一郎	初倉農会総代人選挙開票当選の通知	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1787	II 4	昭和44(1969)年	阪本土地改良区(その1) 農業委員会	省略	省略	農業委員研究会資料、島田市農業委員会規定、島田市農 地移動適正化、あっせん事業実施要領等		原	袋入	1	52
近現 1788	II 4	昭和44(1969)年	阪本土地改良区(その2) 大井川農業利水対策委員会	省略	省略	島田市大井川農業利水対策委員会規約 大井川農業用水 の水温についてパンフレットを綴込み		原	綴	1	52
近現 1789	II 4	昭和44(1969)年	阪本土地改良区(その3) 牧の原畑かん協議会	省略	省略	牧の原畑地総合事業(綴)、土地改良事業、牧の原地区概 要書等		原	袋入	1	52
近現 1790	II 4	昭和44(1969)年	阪本土地改良区(その4) 電化摘抹組合、揚水防除組合	省略	省略	阪本構造改善事業施設組合資料等		原	袋入	1	52
近現 1791	II 4	昭和44(1969)年	阪本土地改良区(その5) 農業委員会	省略	省略	農業委員会法、農地転用許可基準の制度		原	袋入	1	52
近現 1792	II 4	昭和44(1969)年	阪本土地改良区(その6) 国有地関係	省略	省略	国有農地等各筆調書 水田転用についての農地転用許可 に関する資料の制定について 外		原	袋入	1	52
近現 1793	II 4	昭和44(1969)年	阪本土地改良区(その7)	省略	省略	農地小作料、島田市小作料協議会等のパンフレット外		原	袋入	1	52
近現 1794	II 4	昭和44(1969)年	阪本土地改良区(その8)	省略	省略	蓬萊橋土地改良区総代選挙日程表等		原	袋入	1	52

分類: II-5 経済・産業-農林業

近現 1795	II 5	明治6(1873)年	田園代価五捨番ノ計算書上下 遠江国第3大区榛原郡23小区上湯 日村	欠	欠	襖の下張りをはがして集めたもの、不揃	湯日 増田仁 一家文書	原	横帳	1	52
近現 1796	II 5	明治7(1874)年9月	田畑荒地並免下場取調下帳 (そ の1)	欠	欠	襖の下張りをはがして集めたもの	湯日 増田仁 一家文書	原	縦帳	1	52
近現 1797	II 5	明治7(1874)年	田畑荒地並免下場取調下帳 (そ の2)	欠	欠	襖の下張りをはがして集めたもの	湯日 増田仁 一家文書	原	縦帳	1	52
近現 1798	II 5	明治7(1874)年	田畑荒地並免下場取調下帳 (そ の3)	欠	欠	襖の下張りをはがして集めたもの	湯日 増田仁 一家文書	原	縦帳	1	52

地区番号:6 地区名:初倉

NO.18

分類: II-5 経済・産業-農林業

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形 態	数 量	箱 番 号
近現 1799	II 5	明治7(1874)年	田畑荒地並免下場取調下帳 (その4)	欠	欠	襖の下張りをはがして集めたもの	湯日 増田仁一家文書	原	縦帳	1	52
近現 1800	II 5	明治7(1874)年	田畑荒地並免下場取調下帳 (その5)	欠	欠	襖の下張りをはがして集めたもの	湯日 増田仁一家文書	原	縦帳	1	52
近現 1816	II 5	明治10(1877)年12月	約定書	中河村引受人:飯塚純次郎、大幡村証人:飯塚孫次郎	秋野 平八	質入田地の作徳利米不納、その外借財もかきみ、家出におよんだため、親類にてこれを引き受ける	中河 飯塚家文書	原	状	1	52
近現 1801	II 5	欠 (明治初期)	欠 (土地拂下げ)	ナシ	ナシ	元八幡神社の土地を士族に拂下げる書き付け		原	状	1	52
近現 1802	II 5	明治8(1875)亥年1月	万付込出入覚書 第3大区23小区 北河原新田(裏)	飯塚 純次郎 (裏)	ナシ	受取金額と差出者名を記載	中河 飯塚家文書	原	横帳	1	52
近現 1803	II 5	明治9(1876)年2月	田畑収穫量調書	欠	ナシ	襖の下張りをはがして集めたもの	湯日 増田仁一家文書	原	綴	1	52
近現 1804	II 5	明治10(1877)年2月	明治10年物産取調調書下 第10大区23小区榛原郡湯日村	欠	欠	醸造物、米穀類、米穀質類、飲料及食物類等に分類して記載 後欠	湯日 増田仁一家文書	原	状	4	52
近現 1805	II 5	明治14(1881)年	榛原郡農事会雑誌	ナシ	ナシ	省略	湯日 増田仁一家文書	原	縦帳	1	52
近現 1807	II 5	明治22(1889)年2月27日	松木見積下帳	ナシ	ナシ	松木所在場所代金等を記載	中河 飯塚家文書	原	横帳	1	52
近現 1808	II 5	明治39(1906)年	榛原郡茶業組合名簿 初倉村	ナシ	ナシ	地区ごとに人名のみ記載		原	綴	1	52
近現 1809	II 5	明治41(1908)年1月13日	山林立木売渡証	飯塚 新一郎	舟木 水野鉄蔵、石川嘉作、八木嘉吉	舟木字決に在する三ヶ所の山林 (雑木)72円にて売渡	中河 飯塚家文書	原	状	1	52
近現 1810	II 5	(明治期)5月3日	茶納入通知書	坂本村 農産社	飯塚 次郎吉	茶一貫755文	中河 飯塚家文書	原	状	1	52
近現 1806	II 5	欠 (明治期)	欠	森本 利右衛門、飯塚 純次郎 外2名	ナシ	村の積立縄代金の拝借のこと	中河 飯塚家文書	原	状	1	52
近現 1811	II 5	欠 (明治期)	記	ナシ	ナシ	中河村北河原新田における縄の生産と売拂いの書き付け		原	状	1	52
近現 1812	II 5	欠 (明治期)	上湯日村の木品提出依頼につき回答	上湯日村戸長 渡辺 清蔵	ナシ	四至境界、反別、木品の数、運賃、里数等を記載	湯日 増田仁一家文書	原	状	1	52
近現 1813	II 5	欠 (明治期)8月	記	邨 藤田 与助	邨 飯塚	金5円21銭5厘、杉上間末及び細木桴代金受取の書付け	中河 飯塚家文書	原	状	1	52
近現 1814	II 5	欠 (明治期)	欠 (領収証覚)	ナシ	略	襖の下張りをはがして集めたもの		原	状	8	52
近現 1817	II 5	欠 (明治期)	證券印紙御拂下願	中河村273番地所 売捌人 飯塚 純次郎	ナシ	印紙金額別下げ願いの書付け		原	状	1	52
近現 1815	II 5	昭和8(1933)年	初倉村経済更生計画書 初倉村経済更生委員会	ナシ	ナシ	伝置及広表地勢概況、経済更生計画、大綱細目、がり版印刷		原	綴	1	52

分類: II-6 経済・産業-鉱工業

近現 1818	II 6	昭和48(1973)年	三菱鉛筆関係参考資料	省略	省略	三菱鉛筆kkが船木で行う工場施行に関する協定。事業計画等		原	袋入	1	52
------------	------	-------------	------------	----	----	------------------------------	--	---	----	---	----

地区番号:6 地区名:初倉

NO.19

分類: II-7 経済・産業-商業

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形 態	数 量	箱 番 号
近現 1819	II 7	(明治初年)卯年6月26日	記	戸塚屋 五郎右衛門	上様	金子請取証	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1820	II 7	明治6(1873)年7月5日	乍恐以書付奉願上候	北河原新田願人惣代 戸長 飯塚純次郎	林浜松県令	仕入帳、万売上帳、大福帳等各村人が使用しているものを 列挙し證印を願上げる	北河原新田飯塚家文書	原	綴	1	52
近現 1821	II 7	明治9(1876)年1月	御拝借金願名前	中河村戸長 飯塚 純次郎	林浜松県令	金150円 36名の氏名記載あり	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1822	II 7	明治11(1878)年10月25日	立家売渡証	静岡市台所町6番屋附 家売主 新井 和三	中河村 飯塚 純次郎	金95円建家一棟 立家売渡代金請取の証	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1823	II 7	明治15(1882)年4月8日	金請取の証	志太郡稲荷村 成瀬 儀兵衛	中河村 飯塚 純次郎	桧板、松坂等売買成立。品物は15日に渡す	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1824	II 7	明治17(1884)年3月22日	家売渡仮証	大幡村 飯塚孫次郎、代理人 中河村 飯塚純次郎	大柳新田 水野確藏、世話 人 桑高吉兵衛	代金20円 建家瓦葺一棟家屋売渡の証	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1825	II 7	明治18(1885)年6月15日	菓子小売業御免許願	榛原郡中河村39番 飯塚純次郎	静岡県令 関口 隆吉	菓子小売業のための免許鑑札の下附願の書	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1826	II 7	明治21(1888)年12月25日	米預り証	中河村 飯塚 純次郎	掛川銀行島田市店	米25俵、代金請取済 但老俵に付き4斗入		原	状	4	52
近現 1827	II 7	明治26(1893)年	請取通	世話係 八木 嘉一郎 外2名	飯塚 純次郎	領収金額と領収印あり	中河 飯塚家 文書	原	横半	1	52
近現 1828	II 7	欠(明治期)	記	中河村 田代 備平	大幡村三栗屋 世話人中	五尺縄、竹木、4分板等の買上の内、備平の借用分金子書 き上げ	北河原 飯塚 家文書	原	状	1	52
近現 1829	II 7	(明治期)6月23日	記	求友亭	天野様	宴会で費やした金額の請求通知	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1830	II 7	昭和33(1958)年	蓬萊橋 (元島田 土田)	略	土田 兼雄	蓬萊橋管理組合の沿革定款等 昭和40年までの資料を綴込み		原	綴	1	52

分類: II-8 経済・産業-金融

近現 1831	II 8	明治7(1874)年	借用書	省略	省略	金子、米穀等借用書類 明治7年～34年まで	中河 飯塚家 文書	原	状	39	52
近現 1832	II 8	明治8(1875)亥年2月	換金元利ノ高帳 中河村扱所	村中小前惣代 織田 勘兵衛 外 7名	20小区長 大石 八郎 外2名	辰、巳、午、未の各年の足金について、元金利子、元利総 金を記載	中河 飯塚家 文書	原	横帳	1	52
近現 1833	II 8	明治8(1875)年4月	金札引換預控帳	戸長 役所	ナシ	金額と引換の内訳を各氏名ごとに記載		原	横帳	1	52
近現 1834	II 8	明治9(1876)年9月13日	借用書	大幡村借用人 飯塚重藏、良知 長十	中河村 飯塚	金100円 上納金差支のための借用証	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1835	II 8	明治9(1876)年11月7日	委任状	中河村 飯塚 純次郎 外17名	資産金貸付所 青山 寅平 外	金1500円 地券証抵当に借入。地券証181枚(14町9反6 畝10歩)	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1836	II 8	明治10(1877)年1月	委任状	20小区大幡村 飯塚東一郎	御親類御中	この度の負債は、自力では返済できないので田地財産を差 出し、親類中にて償却していただくことに異論はない	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1837	II 8	明治10(1877)丑年7月9日	借用申金札之証	小山借用人 八木 良助 外1名	中河原村 飯塚 純次郎	金5円を、資本金に差支え借用。11月限りに返却を約す	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1838	II 8	明治10(1877)年12月20日	借用申金子証	榛原郡中河村金子借主 東一 郎、親類惣代 飯塚純次郎、大幡 村引受証人 八木勘五郎 外2名	島田宿 秋野 平八	金125円 抵当 八幡島新田宇青柳境4反9畝23歩	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52

地区番号:6 地区名:初倉

NO.20

分類: II-8 経済・産業—金融

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形 態	数 量	箱 番 号
近現 1839	II 8	明治10(1877)年	借入金証書	中河村 借用主 飯塚 純次郎	掛川銀行島田支店	借入金証書の書式	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1840	II 8	明治11(1878)年1月	拾代会講掛金取立帳	講世話人 八木 周平、飯塚 純次郎 外1名	ナシ	掛金口数とその氏名を記載	中河 飯塚家 文書	原	横帳	1	52
近現 1841	II 8	明治11(1878)年	受取書	省略	省略	金子、米穀、木綿鑑札類の受取証。明治年間のことではない 明和7年まで	中河 飯塚家 文書	原	状	23	52
近現 1842	II 8	明治12(1879)年11月21日	伺	湯日村戸長 榛葉 順藏	静岡県裁判所長 判事 中島 錫齋	地券証を抵当にして借金をした。しかし、それを返済できず、よって地券証入札の上、代金上納と決まったが、売渡証の奥印について伺いを立てる	湯日 増田仁 一家文書	原	状	1	52
近現 1843	II 8	明治12(1879)年	講事落札金預り証	省略	省略	講事落札の金子、その支払いのために、田地等を担保にいられて約束する その他、講事仕方書、講事排金割済証等あり 明治40年まで		原	状	27	52
近現 1844	II 8	明治12(1879)年	借入金之証	省略	省略	産業資本金に差支え、金100円借用、また、私生活賃金に差支え金子借用等	湯日 増田仁 一家文書	原	状	4	52
近現 1845	II 8	明治13(1880)年7月16日	借入金と証、委任之証	藤枝上伝馬町 金借主 渡辺 喜次郎 他1名	遠州中河原 飯塚 純次郎	金50円を年利1割5分で借用。抵当は講事2口 なお、12月の返済期限には返済できず裁判沙汰になっている	中河 飯塚家 文書	原	状	2	52
近現 1846	II 8	明治14(1881)年9月12日	借地証文	初倉借地主 田代八郎左衛門、証人 田代忠七	飯塚 純次郎	河原産を借地致す 山林2畝20歩		原	状	1	52
近現 1847	II 8	明治17(1884)年4月2日	質屋并古物商品触回達心得	戸長 河端	飯塚 純次郎	静岡県令、奈良原繁よりの質屋営業心得回達の件	中河 飯塚家 文書	原	綴	1	52
近現 1848	II 8	明治17(1884)年5月18日	質屋営業願	遠江国榛原郡中河村39番地 平民 飯塚 純次郎	静岡県令 奈良原 繁	茶令にもとずく質屋営業届出の書類	中河 飯塚家 文書	原	綴	1	52
近現 1849	II 8	明治17(1884)年12月	借入金証書	中河村 飯塚純次郎 他1名	ナシ	1000円を年利1割にて5年間借用、抵当は田地	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1850	II 8	明治17(1884)年	規約書	各村質屋営業者 連印	ナシ	質物を預かる場合の取り決めを記す		原	縦帳	1	52
近現 1851	II 8	明治19(1886)年12月20日	証(金銭取立証)	松本 義一郎 店	飯塚 純次郎	金銭取立の明細	中河 飯塚家 文書	原	状	3	52
近現 1852	II 8	明治20(1887)年12月25日	延期証	中河村 飯塚 純次郎	志太郡島田宿 掛川銀行支店	銀行よりの借入金返済延期願。明治21年まで		原	状	10	52
近現 1853	II 8	明治20(1887)年12月	仕方金請取之証	立会人 小長谷 弥平、池田 弥太郎	ナシ	金子5907円3銭9厘の返済の方法を取り決める		原	状	1	52
近現 1854	II 8	明治21(1888)年3月15日	御検印願	飯塚 純次郎	ナシ	質物通帳の検印願	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1855	II 8	明治21(1888)年3月26日	証	金子領主 中村 佐右衛門	同講世話人 飯塚 純次郎	講事落札になり証書切替のため新証差入れを行う	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1856	II 8	明治21(1888)年7月19日	書簡	掛川銀行	飯塚 純次郎	孫次郎一件につき至急代人(委任状携帯)を出頭させてもらいたい	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1857	II 8	明治19(1886)年9月15日	約定書	志太郡前島村 持主 増田 海次郎	中河村 飯塚 純次郎	金500円、末広溝の抵当の土地、年季賃入れのため役場公証出来かね、約定書を差し入れる	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52

地区番号:6 地区名:初倉

NO.21

分類: II-8 経済・産業—金融

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形態	数量	箱 番号
近現 1858	II8	明治22(1889)年8月5日	委任状	初倉村中河 飯塚 新兵衛	欠	新代理人をたて、青嶋政八に係る金員の請求の委任状	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1859	II8	明治22(1889)年12月25日	欠(貸金督促状)	金谷支店	中河 飯塚 純次郎	御用達した金500円の返済要求	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1860	II8	明治22(1889)年12月30日	延期証	相良町徳村久保理一代兼 中河村 飯塚純次郎	旧色尾共有金世話人 大塚勝蔵 外1名	借入金450円の返済方法について記載	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1861	II8	明治24(1891)年4月5日	約定書	初倉村中河 約定主 飯塚純次郎 外1名	阪本色尾共有金世話人 塚本与左衛門 外2名	共有金80円の返済方法についての約定書	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1862	II8	明治25(1892)年1月22日	受領証書	榛原郡川崎町高木小学校 飯塚 新一郎	大阪心齋橋筋 嵩山堂	為替金額 金6円1、5銭(1月22日分) 為替金額 金7円36銭(2月17日分) 右記の受領証書	中河 飯塚家 文書	原	状	2	52
近現 1863	II8	明治29(1896)年2月7日	地所5年期質入之証	初倉村中河 榊原 市右衛門	飯塚 純次郎	金28円25銭(質入代金) 宅地4畝25歩(質入反別)	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1864	II8	明治34(1901)年7月14日	記	初倉村中河 飯塚 新一郎	相良町大沢 久保 理一	米俵、金銭額を示す。何の為のものか不明	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1865	II8	明治36(1903)年4月	帝国生命保険株式会社 静波代理店所属 被保険人一覧表	帝国生命保険静波代理店主菅 杉浦 角次郎	ナシ	川崎町、吉田町、勝間田村、萩間村、坂部村、相良村、地頭方、中川根村を記載		原	状	1	52
近現 1866	II8	欠(明治期)11月19日	講掛金	大幡村 御用係	中河村 飯塚 純次郎	金9円20銭 桑原講掛金受け取りのこと		原	状	1	52
近現 1867	II8	欠(明治期)	証書類(色紙) 島田八百屋八木宛之仕訳書入その他銀行送り証書	省略	省略	標題のように示してあるが内訳は次の通り 借入金書類8、講落札書類2、約定書類2、委任状2、地所売渡証2、一筆限仕訳書1、切手類17、その他4	中河 飯塚家 文書	原	包紙	1	52
近現 1868	II8	欠(明治期)	栄寿講	ナシ	ナシ	口数180本、但壺口に付毎会、金25銭ずつ掛会い、4ヶ月毎に開会	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1869	II8	欠(明治期)	講事世話人証明書	初倉中河48番地 講員 笹山梅野 外3名	ナシ	講の世話人は堀本頼一郎	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1870	II8	欠(明治期)	記	ナシ	ナシ	金3106円6銭7厘5毛 村借用の金子で、各人の借入金額が内訳として記載されている	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1871	II8	欠(明治期)	記	省略	省略	主として金子等の請取証文	中河 飯塚家 文書	原	状	24	52
近現 1872	II8	欠(明治期)	借入金証書	省略	省略	銀行からの借入金 明治16年~20年		原	状	6	52
近現 1873	II8	大正12(1923)年8月	(書簡)	東京市 東株振興同志会	飯塚 新一郎	東株振興同志会を設立、この入会を願う、申込書と趣旨会則を同封	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1874	II8	大正13(1924)年4月10日	(書簡)	同仁茶業株式会社 会計係	飯塚 新一郎	株配当金の領収証受取り通知、並びに利息計算等の誤りを告げて訂正を知らせる	中河 飯塚家 文書	原	状	1	52
近現 1875	II8	欠	講事掛金之通	松浦孫四郎講、平井浅右衛門、平井与十、長谷川三郎右衛門、永田八十八	中河村 飯塚 純次郎	掛金額とその受取を明記		原	横半	1	52

地区番号:6 地区名:初倉

NO.22

分類: II-9 経済・産業-運輸・通信

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形態	数量	箱 番号
近現 1876	II 9	明治11(1878)年10月8日	農業一途使用仮架橋願書	開墾人惣代 清水永蔵、森勘五郎 外5名	ナシ	島田宿の者が湯日、山頂に茶畑等開墾に赴くのに、従来の小舟では利用者多く不便になった。仮橋を設置させてほしい		原	状	3	53
近現 1877	II 9	明治21(1899)年11月8日	(書簡)	川尻郵便局	中河村 郵便切手売下所	取調べたいことあり「切手売下免許証」の番号と年月日を至急報知依頼	中河 飯塚家文書	原	状	1	53
近現 1878	II 9	明治23(1890)年3月	橋掛け船番人足調帳 西郡橋	ナシ	ナシ	橋直し賃とその渡し方人名、船番(人名)とその賃金を記載		原	横帳	1	53
近現 1879	II 9	明治25(1892)年12月20日	上申書	初倉村中河橋願人 飯塚 純次郎	金谷分署御中	上泉、中河と善左衛門の3ヶ村で造った大井川の橋の通行につき、大井川西側と東側とで悶着が起こったので、夏にもう一つの仮橋を作ることについての願い書	中河 飯塚家文書	原	状	1	53
近現 1880	II 9	明治34(1901)年12月24日	副申	初倉村長 榛葉 良男	榛原郡長 鈴木 七二郎	初倉中河と志太郡大洲間で東西両者より渡船営業希望者増加し利害感情衝突、この件の協議につき副申		原	綴	2	53
近現 1881	II 9	昭和2(1927)年9月	谷口橋通行調査 初倉村外2ヶ村	ナシ	ナシ	自転車、荷積車、牛馬車、オートバイ等の通行員数を調査		原	綴	1	53
近現 1882	II 9	昭和3(1928)年11月	谷口橋通行調査 初倉村外2ヶ村橋梁組合	ナシ	ナシ	リヤカー、オートバイ、自転車、自動車、歩行等について 昭和4年1月まで調査		原	綴	1	53
近現 1883	II 9	昭和12(1937)年9月21日	(書簡)	京都市 榎会事務所	飯塚 新一郎	榎会会費は以後為替用紙にて行う	中河 飯塚家文書	原	状	1	53
近現 1884	II 9	昭和22(1947)年	谷口橋改築関係書類 初倉村役場	省略	省略	谷口橋改築後交通予想 (一覧) 等記載		原	綴	1	53
近現 1885	II 9	昭和23(1948)年8月	谷口橋関係書類	省略	省略	谷口橋沿革の概要、谷口橋落成式案内、式計画表等		原	綴	1	53
近現 1886	II 9	昭和34(1959)年	蓬萊橋関係諸綴	省略	省略	蓬萊橋管理組合沿革、管理組合収支予算決算等 昭和54年まで綴込み		原	綴	1	53
近現 1887	II 9	昭和37(1926)年	蓬萊橋関係印刷物	省略	省略	蓬萊橋土地改良区定款、陳情書、耕作名簿通行料等		原	袋入	11	53

分類: III-1 社会・労働-社会団体

近現 1889	III 1	明治14(1881)年9月1日	惣代会計簿	ナシ	ナシ	出費金額高とその品目、支払方法を記載		原	横半	1	53
------------	-------	-----------------	-------	----	----	--------------------	--	---	----	---	----

分類: III-2 社会・労働-婦人団体

近現 1891	III 2	明治39(1906)年	赤十字社 愛国婦人会 醸金明細表	ナシ	ナシ	各人ごと年度別 (明治20年より) に納年月日を記載		原	綴	1	53
------------	-------	-------------	---------------------	----	----	----------------------------	--	---	---	---	----

分類: III-6 社会・労働-医療・衛生・救恤

近現 1890	III 6	明治34(1901)年	隔離病舎受渡書類 (罫紙に記す〜後にとじる)	ナシ	ナシ	病舎につき新築工事の請負書、見積書 (材料、大きさ、人足等) 図面等を綴りにして残す	紅林家文書	原	綴	1	53
近現 1892	III 6	欠 (明治期)	欠	ナシ	ナシ	襖の下張りをはがして集めたもの 医師の処方録	湯日 増田仁一家文書	原	状	1	53
近現 1893	III 6	欠 (明治期)	雙玉涼梅 (包)	東京 昌栄堂	ナシ	包裹面に涼梅の効用が記載されている 価金5銭	中河 飯塚家文書	原	状	2	53

地区番号:6 地区名:初倉

NO.23

分類:Ⅲ-6 社会・労働-医療・衛生・救恤

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形態	数量	箱 番号
近現 1894	Ⅲ6	欠(明治・大正期)	(笹山医院の処方紙)	ナシ	ナシ	襖の下張りをはがして集めたもの	湯日 増田仁 一家文書	原	綴	1	53
近現 1895	Ⅲ6	昭和30(1955)年	規約及び条例等 榛原町外4ヶ所隔離病舎組合	省略	省略	隔離病舎組合規約、同広告、式条例等		原	綴	1	53

分類:Ⅲ-7 社会・労働-災害

近現 1896	Ⅲ7	明治9(1876)年4月	御拝借願	中河区長 高橋兵左衛門 外小 前連印	林浜松県令	旧北河原新田前の大井川堤塘修築につき費用拝借願		原	綴	1	53
近現 1897	Ⅲ7	(明治10年頃)	欠	欠	欠	大井川堤塘洪水により越水、私費にて工事。出来形帳面差 上げのこと		原	状	1	53
近現 1898	Ⅲ7	明治20(1887)年6月21日	記	村堤防扱方	ナシ	1、金作他 15.6人 賃金 3円13銭 1、清助他 8.8人 賃金 2円15銭6厘 村堤防扱書付		原	状	2	53
近現 1899	Ⅲ7	明治30(1897)酉年11月	風災損害見分帳	ナシ	ナシ	損害田畑と持主を記載		原	横半	1	53
近現 1900	Ⅲ7	昭和32(1957)年	昭和32年6月災害復旧事業計画概 要書 初倉村吉田町用水組合	ナシ	ナシ	個所別工事費内訳明細書、図面等		原	綴	1	53

分類:Ⅲ-8 社会・労働-世相・民情

近現 1901	Ⅲ8	明治29(1896)年	約束証書綴込み 飯塚 純次郎	省略	省略	借金の延期願 主君の高恩を忘却せず尽すことの誓書、 養子を離縁することの願い出等 綴込み		原	綴	1	53
近現 1902	Ⅲ8	欠(明治期)	甲府行往返請払 増田君並梅次郎殿兩人分	ナシ	ナシ	甲府往還に要した諸色、金銭の詳細を記す		原	状	2	53

分類:Ⅳ-1 教育・文化-学校

近現 1903	Ⅳ1	明治11(1878)年11月	「農学初歩」 静岡師範学校蔵 版	ナシ	ナシ	分析略法 糞培、草木の成立、植物の養料等 第1章～1 2章で構成	中河 飯塚家 文書	原	縦帳	1	53
近現 1904	Ⅳ1	明治12(1879)年12月	学齢人員調	湯日村	ナシ	第5番中学区内湯日学校における学齢人員13名列挙	湯日 増田仁 一家文書	原	状	1	53
近現 1905	Ⅳ1	明治21(1888)年	高等小学校習字本	静岡二書房発行	ナシ	手習い本「第3年期日用文字」と表紙にあり		原	縦帳	1	53
近現 1906	Ⅳ1	明治21(1888)年	地理備忘録	表紙 四民尋常小学校副科1年 飯塚新一朗	ナシ	表紙に「初歩静岡県誌及畿内東海の一斑の甲斐まで地誌 の概要を記す」とあり	中河 飯塚家 文書	原	縦帳	1	53
近現 1907	Ⅳ1	明治21(1888)年	農理提要	静岡県下四民学校生徒 飯塚新 一朗	ナシ	尋常小学校高等副科の教科書(筆写)	中河 飯塚家 文書	原	縦帳	1	53
近現 1908	Ⅳ1	明治22(1889)年3月	理科学提要	四民学校生徒 飯塚 新一朗	ナシ	「概略初歩一班生理及動物不恰」と表紙にあり (筆写)	中河 飯塚家 文書	原	縦帳	1	53
近現 1909	Ⅳ1	明治22(1889)年	修成証、修業証書、卒業証書	初倉尋常小学校	飯塚 淳一	明治22年、23年、24年、25年、の修成証 26年、28年、 の修業証書 明治27年の卒業証書	中河 飯塚家 文書	原	厚紙	6	53
近現 1910	Ⅳ1	明治23(1890)年12月	試験筆記帳	飯塚 新一朗(表紙)	ナシ	かな交じり文、物理、作文、地理、耕耘などすべて筆墨にて 記す	中河 飯塚家 文書	原	横帳	1	53
近現 1911	Ⅳ1	明治23(1890)年	理科学提要	船木高等分校 飯塚新一朗 持 主(表紙)	ナシ	天文、地学、物理分野(筆写)	中河 飯塚家 文書	原	縦帳	1	53
近現 1912	Ⅳ1	明治24(1891)年	万国地理概略(飯塚氏)	ナシ	ナシ	「榛原高等小学校にて奥山有吉先生に教授されし時に」と 注あり 講義筆写	中河 飯塚家 文書	原	縦帳	1	53

地区番号:6 地区名:初倉

NO.24

分類:IV-1 教育・文化-学校

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形態	数量	箱 番号
近現 1913	IV1	明治24(1913)年4月	高等小学理学科	飯塚 新一朗 (裏表紙)	ナシ	磁気、電気、針物分野 静岡高等小学校に於て太田之太郎先生に教授されると表紙にあり	中河 飯塚家 文書	原	縦帳	1	53
近現 1914	IV1	明治24(1891)年	文章練習記	第4学年 飯塚 新一朗	ナシ	作文感想文集 表紙に「春田先生の御添削を仰ぐ」とあり	中河 飯塚家 文書	原	縦帳	1	53
近現 1915	IV1	明治25(1892)年3月22日	卒業証書	校長 春田總作	飯塚 新一朗	高等小学校卒業	中河 飯塚家 文書	原	厚紙	1	53
近現 1916	IV1	明治27(1894)年12月24日	証	初倉尋常高等小学校	飯塚 とき	学期ごとの皆出席の証明 明治27、28、29、30、31年のもの	中河 飯塚家 文書	原	厚紙	10	53
近現 1917	IV1	明治29(1896)年3月24日	卒業証書	初倉尋常高等小学校 校長 長谷川 一郎	飯塚 淳一	修業年限4ヶ年2教科を卒業したことを証す	中河 飯塚家 文書	原	厚紙	1	53
近現 1918	IV1	明治30(1897)年	論語講義	静岡尋常師範学校 飯塚 新一朗 (表紙)	ナシ	表紙に江尻先生教授とある	中河 飯塚家 文書	原	縦帳	1	53
近現 1919	IV1	明治36(1903)年	生徒身体検査統計表	ナシ	ナシ	昭和19年まで綴込み		原	綴	1	53
近現 1920	IV1	明治37(1904)年	入学児童通知簿 初倉尋常高等小学校	ナシ	ナシ	明治42年まで綴込み		原	綴	1	53
近現 1921	IV1	明治38(1905)年7月14日	裁縫科加設の件	住吉尋常小学校	各生徒	裁縫科加設に伴う生徒の整える道具類の知らせ		原	状	1	53
近現 1922	IV1	明治39(1906)年	通告表	川崎町立細江尋常小学校	ナシ	内各の記入なし。いわゆる通告表の書式		原	厚紙	1	53
近現 1923	IV1	明治40(1907)年	教室日誌 四女 (住吉尋常小学校)	ナシ	ナシ	4月1日より4月13日までの記載あり	中河 飯塚家 文書	原	綴	1	53
近現 1924	IV1	明治42(1909)年1月	特別会計簿 初倉尋常高等小学校	ナシ	ナシ	明治45年11月まで綴じ込み		原	綴	1	53
近現 1925	IV1	明治42(1909)年3月25日	答辞	住吉尋常小学校 校長 飯塚 新一朗	ナシ	増築落成式の答辞	中河 飯塚家 文書	原	状	1	53
近現 1926	IV1	明治42(1909)年7月31日	御諮案拝答 扣	住吉尋常小学校 校長 飯塚 新一朗	榎原部長 稲見 明精	教育上の諮問に付いて図書館設置、新聞、雑誌の縦覧所設置に付いて記す 答申書を含む	中河 飯塚家 文書	原	状	1	53
近現 1927	IV1	明治42(1909)年	基本財産関係書類 初倉尋常高等小学校	省略	省略	高等科女子卒業生寄付金等記載 昭和19年まで		原	綴	1	53
近現 1928	IV1	明治43(1910)年2月	入学児童通知簿 初倉尋常高等小学校	省略	省略	大正15年まで綴じ込み		原	綴	1	53
近現 1929	IV1	明治43(1910)年	特別会計金銭出納簿 初倉尋常高等小学校	ナシ	ナシ	省略		原	綴	1	53
近現 1953	IV1	欠 (明治期)	入学証書	ナシ	ナシ	師範学校入学に付、その誓約書 (規則厳守、卒業したら必ず小学教員になる。学資完納) と表紙にあり	中河 飯塚家 文書	原	状	1	53
近現 1930	IV1	欠 (明治期)	通俗続三国誌目録表	ナシ	ナシ	巻の1～巻の37まで列挙	北河原新田飯塚氏蔵	原	縦帳	1	53
近現 1931	IV1	欠 (明治期)	手習い書	ナシ	ナシ	破損著しい 前欠、後欠	中河 飯塚家 文書	原	厚紙	4	53

地区番号:6 地区名:初倉

NO.25

分類:IV-1 教育・文化-学校

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形 態	数 量	箱 番 号
近現 1932	IV1	欠(明治期)	小学校読本巻の三 師範学校	ナシ	ナシ	本の内容の一部を集めまとめたもの	湯日 増田仁 一家文書	原	綴	1	53
近現 1933	IV1	欠(明治期)	書道手本(肉筆)	ナシ	ナシ	襖の下張りをはがして集めたもの	湯日 増田仁 一家文書	原	和紙	一括	53
近現 1934	IV1	欠(明治期)	欠(日本人の清国観)	欠	欠	清国の実業、愛国的思想の鼓吹、国民相親の精神、実業の 進歩に努力、等についての清国観の記述		原	状	1	53
近現 1935	IV1	欠(明治期)	吉田高等小学校同窓会会員	ナシ	ナシ	名簿		原	状	1	53
近現 1936	IV1	欠(明治期)	証	静岡県方課御中	ナシ	師道修行中も卒業も規則に従う旨の誓約の書式	湯日 増田仁 一家文書	原	状	1	53
近現 1937	IV1	欠(明治期)	宿直規定	欠	欠	御真影、勅語の保護、校舎物品の監守、学校の宿直規定、 非常規定を含む		原	状	1	53
近現 1938	IV1	大正11(1922)年	校具台帳 初倉尋常高等小学校	ナシ	ナシ	奉安所備品、教室備品、教授用備品等 昭和16年まで		原	綴	1	53
近現 1939	IV1	昭和2(1927)年	児童表彰名簿	ナシ	ナシ	学期ごと善行者、学級功労者等の表彰、昭和11年まで		原	縦帳		53
近現 1940	IV1	昭和4(1929)年7月22日	(書簡)	湯日尋常高等小学校同窓会長	飯塚 新一郎	湯日学校同窓会の案内	中河 飯塚家 文書	原	状	1	53
近現 1941	IV1	昭和4(1929)年7月24日	(書簡)	初倉村長	建築委員 飯塚進一郎	初倉小学校改増築に関する会合の件	中河 飯塚家 文書	原	状	1	53
近現 1942	IV1	昭和4(1928)年7月	(書簡)	初倉尋常高等小学校 河村 徳 太郎	飯塚 新一郎	学事統計表の送付状と榛原郡学事統計一覧表在中	中河 飯塚家 文書	原	状	2	53
近現 1943	IV1	昭和7(1932)年	職員勤務調査月表 初倉尋常高等小学校	略	ナシ	出張、休暇、欠勤、産前産後、遅刻、早退等記載 昭和21 年11月まで		原	綴	1	54
近現 1944	IV1	明治7(1932)年	入学児童通知原簿	ナシ	ナシ	児童生徒住所、生年月日、種痘、保護者氏名、職業等記載 昭和21年まで		原	綴	1	54
近現 1945	IV1	明治11(1936)年	学事後援会予算決算記録 初倉国民学校	ナシ	ナシ	後援会会則(昭和11年)、歳入出予算(昭和11年)等 主と して予算予算関係書類昭和21年まで		原	綴	1	54
近現 1946	IV1	昭和18(1943)年	収入明細簿、支出明細簿、現金出 納簿 国民学校後援会	ナシ	ナシ	省略		原	綴	1	54
近現 1947	IV1	昭和28(1953)年10月	教育事務必携 志太、榛原教育事 務所 事務職員会	ナシ	ナシ	ガリ版印刷綴じ込み		原	綴	1	54
近現 1948	IV1	昭和33(1958)年	学校経営綴 初倉小学校	ナシ	ナシ	卒業生名簿、卒業学事報告書など綴じ込み		原	綴	1	54
近現 1949	IV1	昭和33(1958)年	榛原郡事務職員部会綴 初倉小学校	省略	省略	志太地区小中学校事務職員全員名簿の予算案、事務室研 修会		原	綴	1	54
近現 1950	IV1	昭和34(1959)年	学校経営綴 初倉小学校	略	ナシ	学校予算見積書、教育事務報告等綴じ込み		原	綴	1	54
近現 1951	IV1	昭和35(1960)年	部落別児童保護者名簿 初倉小学校	ナシ	ナシ	部落担任名、児童の学年等記載		原	綴	1	54
近現 1952	IV1	昭和38(1963)年	学校給食関係綴	省略	省略	完全給食実施に関する陳情書(昭和38年)等 昭和45年ま で綴じ込み		原	綴	1	54

地区番号:6 地区名:初倉

NO.26

分類:IV-2 教育・文化-社会教育

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形態	数量	箱 番号
近現 1954	IV2	明治40(1907)年12月19日	榛原図書館館則	榛原中学校内 社会教育同志会	飯塚 新一郎	送付状と館則		原	状	2	54
近現 1995	IV2	欠	壮丁教育調査に就ての所感	欠	欠	壮丁の国語、算術の成績から小学校卒業のあとも適切な補習教育必要との所感		原	状	1	54

分類:IV-3 教育・文化-宗教・習俗

近現 1956	IV3	明治5(1872)年4月27日	各僧侶への達書	太政官 浜松県出張所	ナシ	僧侶の今後肉食、妻帯、畜髪は自由。法要以外は一般人の服の着用もよし	湯日 増田仁一家文書	原	状	1	54
近現 1957	IV3	明治7(1874)年5月23日	田園代価取調書類入 (貞照院上知岡寺住職 松田義明)	省略	省略	貞照院境内御払下届 旧社寺領上知存廃調 田反別一筆限等 一括		原	状	24	54
近現 1958	IV3	欠(明治期)	匠家故実録 松浦 久信著	ナシ	ナシ	地鎮祭、地曳のこと、上棟祭神、棟札のこと等の内容記載あり	中河 飯塚家文書	原	縦帳	1	54
近現 1959	IV3	欠(明治期)	境内危険木無代伐採願 (下書)	村社八幡神社 社会学 瀧本 次郎	榛原郡長 矢野 恕	村社八幡神社境内の暴風による傾いた松が本殿の屋上にかかっており、屋根破損の怖れあり、伐採の許可を頂きたいとの願い	中河 飯塚家文書	原	状	1	54
近現 1960	IV3	欠(明治期)	郷社敬満社祭典費	各村小前	官司	敬満社祭典費の内訳記載	中河 飯塚家文書	原	状	1	54
近現 1961	IV3	大正8(1919)年7月	墓地火葬場台帳	榛原郡初倉村役場	ナシ	各人ごとに場所、面積、図面等書上げ		原	綴	1	54
近現 1962	IV3	大正15(1926)年	社寺書類 初倉村役場	省略	省略	教徒又は信徒員数表 社寺境内立木調査表等		原	綴	1	54
近現 1963	IV3	昭和4(1929)年	社寺関係書 初倉村役場	省略	省略	天理教 教徒員数表、社殿、工作物の登録の変更・申請等 昭和5年まで		原	綴	1	54

分類:IV-4 教育・文化-学問・出版

近現 1964	IV4	明治23(1890)年	書籍簿 (増田書庫)	ナシ	ナシ	増田家蔵庫一覧	湯日 増田仁一家文書	原	横帳	1	54
近現 1965	IV4	欠(昭和期)	書籍目録	帝国教育学会	湯日小学校長 飯塚 新一郎	六法全書、漢和大辞典のPRパンフレット	中河 飯塚家文書	原	ワラ 版紙	2	54

分類:IV-5 教育・文化-文学

近現 1966	IV5	欠(明治期)	歌集	ナシ	ナシ	和歌を掲載	中河 飯塚家文書	原	縦帳	1	54
近現 1967	IV5	欠(明治期)	俳句集	ナシ	ナシ	自作、互選句集 外		原	綴	5	54
近現 1968	IV5	欠(明治期)	敬満神社奉燈句出吟外	ナシ	ナシ	省略		原	状	7	54
近現 1969	IV5	欠(昭和期)10月10日	入札十仙入り	飯塚 康雄(号)竹露	初倉 小島 藤吉	敬満神社奉燈句	中河 飯塚家文書	原	状	1	54

分類:IV-6 教育・文化-芸能・芸術・スポーツ

近現 1970	IV6	欠(明治期)戊年2月	口演	浜松肴町 山本源右衛門 外6名	ナシ	基金の開催を予定していた通佐が病死、よって今夜社中にて、追善会を旅籠町伊藤平左衛門宅で開催。その参加を乞う	中河 飯塚家文書	原	状	1	54
------------	-----	------------	----	-----------------	----	---	----------	---	---	---	----

地区番号:6 地区名:初倉

NO.27

分類: V-1 その他-郷土史(誌)

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形 態	数 量	箱 番 号
近現 1971	V1	明治26(1893)年	初倉村沿革誌 初倉村役場	ナシ	ナシ	町村成立沿革、田反、地価、道路、橋梁、村長村会議員等 載る		原	綴	1	54
近現 1972	V1	明治45(1012)年	初倉村沿革誌資料目録 (1)	ナシ	ナシ	第1章 (地理)～第17章 (村費)まで		原	縦帳	1	54
近現 1973	V1	明治45(1912)年	初倉村沿革誌資料 (2)	ナシ	ナシ	第1章 地理～第2章 沿革11まで		原	縦帳	1	54
近現 1974	V1	明治45(1912)年	初倉村沿革誌資料 第2章 (3)	ナシ	ナシ	沿革の続き (二)		原	縦帳	1	54
近現 1975	V1	明治45(1912)年	初倉村沿革誌資料 第2章 (4)	ナシ	ナシ	沿革の内 (三) 阪本分		原	縦帳	1	54
近現 1976	V1	明治45(1912)年	初倉村沿革誌資料 第2章 (5)	ナシ	ナシ	沿革の続き (四) 湯日分		原	縦帳	1	54
近現 1977	V1	明治45(1912)年	初倉村沿革誌資料 (6)	ナシ	ナシ	沿革の続き (五) 船木分		原	縦帳	1	54
近現 1978	V1	明治45(1912)年	初倉村沿革誌資料 (7)	ナシ	ナシ	沿革の続き (六) 中河分		原	縦帳	1	55
近現 1979	V1	明治45(1912)年	初倉村沿革誌資料 第二章 (8)	ナシ	ナシ	沿革の続き (七) 大柳、牧の原		原	縦帳	1	55
近現 1980	V1	明治45(1912)年	初倉村沿革誌資料 第七、八、九、 拾章 (9)	ナシ	ナシ	交通、社寺、名勝、古墳、国体 (九)		原	縦帳	1	55
近現 1981	V1	明治45(1912)年	初倉村沿革誌資料 第11章～第16 章 (10)	ナシ	ナシ	産業、戸口、土地、租税、基本財産、名誉職及公吏 (十)		原	縦帳	1	55
近現 1982	V1	明治45(1912)年	初倉村沿革誌資料 第17章 (11)	ナシ	ナシ	村費の一 (十一)		原	縦帳	1	55
近現 1983	V1	明治45(1912)年	初倉村沿革誌資料 第17章 (12)	ナシ	ナシ	村費の二 (十二)		原	縦帳	1	55
近現 1984	V1	欠 (明治期)	吉田村片岡龍光寺養邦師碑分写	静岡県師範学校長 正六位勲六 等 角谷源一郎 撰、飯塚新一郎 書	ナシ	片岡龍光寺養邦師碑文の写		原	状	1	55

分類: V-3 その他-家政

近現 1985	V3	明治6(2873)年	ナシ(備忘録)	ナシ	ナシ	北河原新田の推移 (江戸時代より)、高反別書上帳の書 式、村借方等を記載		原	帳面	1	55
近現 1986	V3	明治9(1878)年	新宅仕法諸払調帳	飯塚 純次郎	ナシ	金銭信用先 (氏名)とその金額を記載	中河 飯塚家 文書	原	横帳	1	55
近現 1987	V3	明治12(1879)年12月	金貸借取調帳	欠	欠	襖の下張りをはがして集めたもの 不揃	湯日 増田仁 一家文書	原	横帳	1	55
近現 1988	V3	明治16(1883)年8月吉日	御通	北河原 飯塚旦那様 (裏表紙)	ナシ	金銭の支出について月日を追って記載		原	横半	1	55
近現 1989	V3	明治28(1895)年8月	出納簿	欠	欠	襖の下張りをはがして集めたもの 不揃	湯日 増田仁 一家文書	原	横帳	1	55
近現 1990	V3	明治32(1899)年	入金明細簿 附 出納日計簿	ナシ	ナシ	省略	湯日 増田仁 一家文書	原	綴	1	55

地区番号:6 地区名:初倉

NO.28

分類: V-3 その他一家政

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形態	数量	箱 番号
近現 1991	V3	明治33(1900)年	入金出明細簿	ナシ	ナシ	省略	湯日 増田仁 一家文書	原	綴	2	55
近現 1992	V3	明治34(1901)年	入金明細簿 大久保	ナシ	ナシ	省略	湯日 増田仁 一家文書	原	綴	1	55
近現 1933	V3	明治35(1902)年1月	日賀栄	ナシ	ナシ	出納簿	湯日 増田仁 一家文書	原	横半	1	55
近現 1994	V3	明治36(1903)年7月	遺産相続に付飯塚純次郎 分地所調(飯塚新一郎控)	ナシ	ナシ	地所変換に付新旧対照表と飯塚純次郎分の地所一覧表を 綴込み	中河 飯塚家 文書	原	綴	1	55
近現 1995	V3	明治37(1904)年	出金明細簿 大久保	ナシ	ナシ	省略	湯日 増田仁 一家文書	原	綴	1	55
近現 1996	V3	明治38(1905)年	出金明細簿 湯日村大久保	ナシ	ナシ	省略	湯日 増田仁 一家文書	原	綴	1	55
近現 1997	V3	明治39(1906)年	出金明細簿 大久保	ナシ	ナシ	省略	湯日 増田仁 一家文書	原	綴	1	55
近現 1998	V3	明治41(1908)年	出金明細簿 大久保	ナシ	ナシ	省略	湯日 増田仁 一家文書	原	綴	1	55
近現 1999	V3	明治42(1909)年	出金明細簿 大久保	ナシ	ナシ	省略	湯日 増田仁 一家文書	原	綴	1	55
近現 2000	V3	明治43(1910)年	出金明細簿 大久保	ナシ	ナシ	省略	湯日 増田仁 一家文書	原	綴	1	55
近現 2001	V3	明治44(1911)年	出納簿 大久保	ナシ	ナシ	省略	湯日 増田仁 一家文書	原	綴	1	55
近現 2002	V3	欠(明治期)	ナシ(金受取メモ)	飯塚生(裏表紙)	ナシ	金子受取金額をその差出者と共に記載	中河 飯塚家 文書	原	横半	1	55
近現 2003	V3	欠(明治期)	ナシ(金銭支払簿)	ナシ	ナシ	支払先のその金額を記載	中河 飯塚家 文書	原	横半	1	55
近現 2004	V3	欠(明治期)	欠(出費品目書上帳)	ナシ	ナシ	品目と代価を記す		原	横帳	1	55
近現 2005	V3	大正元(1912)年	出納簿 大久保	ナシ	ナシ	省略	湯日 増田仁 一家文書	原	綴	1	55
近現 2006	V3	大正5(1916)年	大正5年日誌	ナシ	ナシ	省略	湯日 増田仁 一家文書	原	綴	1	55
近現 2007	V3	大正8(1919)年5月3日	壺番茶帳	ナシ	ナシ	省略	湯日 増田仁 一家文書	原	綴	1	55

分類: V-4 その他一日記・書簡

近現 2008	V4	明治4(1871)年	口上	島田宿 天野 政二郎	北河原新田 飯塚 純次郎	開発の面倒をかけたことを謝し、今日帰宅の件を知らせる	北河原 飯塚 家文書	原	状	1	55
近現 2009	V4	明治5(1872)壬申年10月27日	静岡出帳小遣覚	ナシ	ナシ	10月7日出発11月1日までの日記と出費品目等を記録する	中河 飯塚家 文書	原	横半	1	55
近現 2010	V4	明治9(1876)年4月吉日	懐中諸記録 控帳	飯塚 知康	ナシ	出費備忘録	中河 飯塚家 文書	原	横半	1	55

地区番号:6 地区名:初倉

NO.29

分類: V-4 その他一日記・書簡

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形 態	数 量	箱 番 号
近現 2011	V4	明治10(1877)丁丑年1月吉日	万用記載	飯塚 純次郎	ナシ	備忘録 水損虫喰著しい	中河 飯塚家 文書	原	横半	1	55
近現 2012	V4	明治12(1879)年1月吉日	万日用諸記	ナシ	ナシ	備忘録	中河 飯塚家 文書	原	横半	1	55
近現 2013	V4	明治14(1881)年1月22日	書状	秋野 平八	飯塚 純次郎	金子受取、受領証を差出すことの返事を記す	中河 飯塚家 文書	原	状	1	55
近現 2014	V4	明治14(1881)年9月12日	雑用記	ナシ	ナシ	備忘録	中河 飯塚家 文書	原	横半	1	55
近現 2015	V4	明治23(1890)年	記事論説作文集	初倉村中河 飯塚 新一郎 (表紙)	ナシ	梅、馬、海、塩等くらしの視点から簡単にメモしている	中河 飯塚家 文書	原	横半	1	55
近現 2016	V4	明治31(1898)年	起止簿 (第14号)	ナシ	ナシ	明治31年8月～32年12月までの日記	湯日 増田仁 一家文書	原	横半	1	55
近現 2017	V4	欠 (明治期)	(私信)	省略	省略	飯塚純次郎関係の私信	中河 飯塚家 文書 130通	原	状	130	55
近現 2018	V4	欠 (明治期)	(私信)	省略	省略	飯塚新一郎関係のもの私信	中河 飯塚家 文書	原	状	24	55
近現 2019	V4	欠 (明治期)	私信	省略	省略	省略	湯日 増田仁 一家文書	原	状	82	55
近現 2020	V4	欠 (明治期)	私信	省略	省略	飯塚隆保、飯塚知康、その他の私信	中河 飯塚家 文書	原	状	66	55

分類: V-6 その他一雑

近現 2021	V6	明治34(1901)年3月14日	芳名録第1、2、3、4、室迄	第1室 飯塚 新一郎	ナシ	住所、氏名は本人署名。東は駿東郡、西は浜名郡と巾広く署名	中河 飯塚家 文書	原	綴	1	55
------------	----	------------------	----------------	------------	----	------------------------------	--------------	---	---	---	----